
受動喫煙に関する都民の意識調査

報 告 書

令和4年12月

<目次>

I 調査の概要	1
1. 調査の目的	3
2. 調査の方法	3
3. インターネット調査の実施期間	3
4. 調査対象	3
5. 調査結果を見る上での注意事項	4
II 回答者の属性	5
(1) 性別	6
(2) 年代	6
(3) 居住地	7
(4) 婚姻状況	7
(5) 子どもの有無	8
(6) 職業	8
III 質問事項と集計結果	9
Q 1 紙巻きたばこの喫煙状況	10
Q 2 加熱式たばこの喫煙状況	12
【参考】「紙たばこ」「加熱式たばこ」喫煙状況	14
Q 3 禁煙意向	16
(1)紙たばこ喫煙者	16
(2)加熱式たばこ喫煙者	18
【参考】禁煙意向の有無（「紙たばこ」「加熱式たばこ」合算）	20
Q 3-1 禁煙の理由	22
Q 3-2 禁煙の方法	24
Q 4 受動喫煙が健康に影響することの認知度	26
Q 5 受動喫煙の経験状況	28
Q 6-1 受動喫煙の経験地域	30
Q 6-2 受動喫煙の経験場所	32

Q 7 他人のたばこの煙の感じ方	34
Q 8 加熱式たばこの受動喫煙リスク	36
Q 9 受動喫煙対策の認知度	38
Q 10 第一種施設屋内禁煙の認知度	40
Q 11 学校等敷地内禁煙の認知度	42
Q 12 飲食店における原則屋内禁煙の認知度	44
Q 13 2人以上利用施設における原則屋内禁煙の認知度	46
Q 14 飲食店を含む2人以上利用施設における喫煙室・禁煙標識表示義務化の認知度	48
Q 15 飲食店頭の表示（「喫煙室の有無」「禁煙」等）の認知度	50
Q 16 飲食店頭表示（「喫煙室の有無」「禁煙」等）の参考度合	52
Q 17 法律・条例違反が指導・過料等の対象となることの認知度	54
Q 18 都の受動喫煙防止条例周知広報の認知度	56
Q 19 都の受動喫煙防止条例に対する評価	60
Q 20 都の受動喫煙防止条例に対する評価の理由	62
(1)都の受動喫煙防止条例を「良い取組だと思う」「やや良い取組だと思う」と評価した回答者	62
(2)都の受動喫煙防止条例を「良くない取組だと思う」「あまり良くない取組だと思う」と評価した回答者	64
Q 21 都の受動喫煙防止条例に対する意見・要望	65
<参考（調査票）>	68

I 調査の概要

1. 調査の目的

受動喫煙対策を推進し、誰もが快適に過ごせる街を実現するため、改正健康増進法及び東京都受動喫煙防止条例が、令和2年4月1日に全面施行された。そこで、改正健康増進法及び東京都受動喫煙防止条例の施行後の都民の受動喫煙対策の認知度や実態を把握し、今後の取組に活かすため、調査を行った。

2. 調査の方法

インターネット調査

3. インターネット調査の実施期間

令和4年11月7日～同年11月14日

4. 調査対象

東京都内に住所を有する満20歳～79歳の男女計3,000名を、令和2年国勢調査による東京都の「①性・年代別の人口構成」「②地域別の人口構成」に沿って抽出した結果、回答者の構成は以下となった。

①性・年代別の人口構成

性別	年代	人口からの構成比	調査での構成比
男性	20代	8.1%	8.1%
	30代	9.1%	9.1%
	40代	10.6%	10.5%
	50代	9.3%	9.3%
	60代	6.5%	6.5%
	70代	6.2%	6.2%
女性	20代	8.2%	8.1%
	30代	8.9%	8.9%
	40代	10.3%	10.3%
	50代	8.9%	8.9%
	60代	6.5%	6.5%
	70代	7.3%	7.3%
回答しない	20代	—	0.1%
	40代	—	0.1%
	50代	—	0.0%
	合計	100.0%	100.0%

②地域別の人口構成

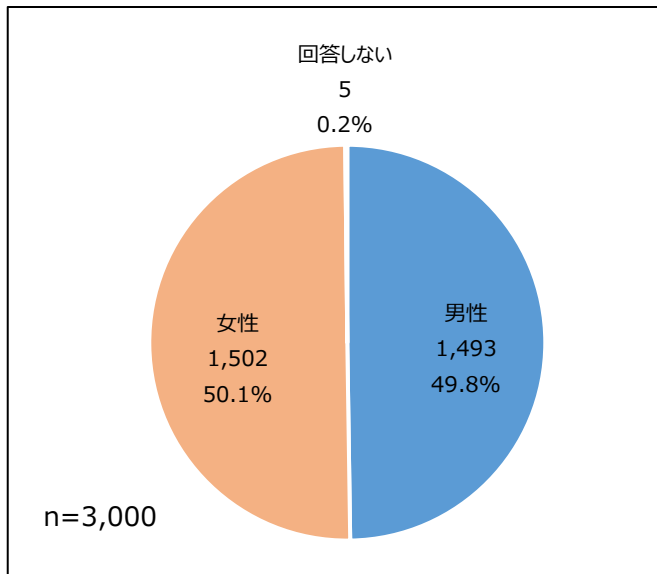
地域	人口からの構成比	調査での構成比
区中央部（千代田区、中央区、港区、文京区、台東区）	6.7%	6.7%
区南部（品川区、大田区）	8.3%	8.3%
区西南部（目黒区、世田谷区、渋谷区）	10.5%	10.5%
区西部（新宿区、中野区、杉並区）	9.2%	9.1%
区北西部（豊島区、北区、板橋区、練馬区）	14.2%	14.2%
区東北部（荒川区、足立区、葛飾区）	9.7%	9.7%
区東部（墨田区、江東区、江戸川区）	10.6%	10.6%
西多摩（青梅市、福生市、羽村市、あきる野市、瑞穂町、日の出町、檜原村、奥多摩町）	2.7%	2.7%
南多摩（八王子市、町田市、日野市、多摩市、稲城市）	10.3%	10.3%
北多摩西部（立川市、昭島市、国分寺市、国立市、東大和市、武蔵村山市）	4.7%	4.7%
北多摩南部（武蔵野市、三鷹市、府中市、調布市、小金井市、狛江市）	7.6%	7.6%
北多摩北部（小平市、東村山市、清瀬市、東久留米市、西東京市）	5.3%	5.3%
島しょ（大島町、利島村、新島村、神津島村、三宅村、御蔵島村、八丈町、青ヶ島村、小笠原村）	0.2%	0.2%
合計	100.0%	100.0%

5. 調査結果を見る上での注意事項

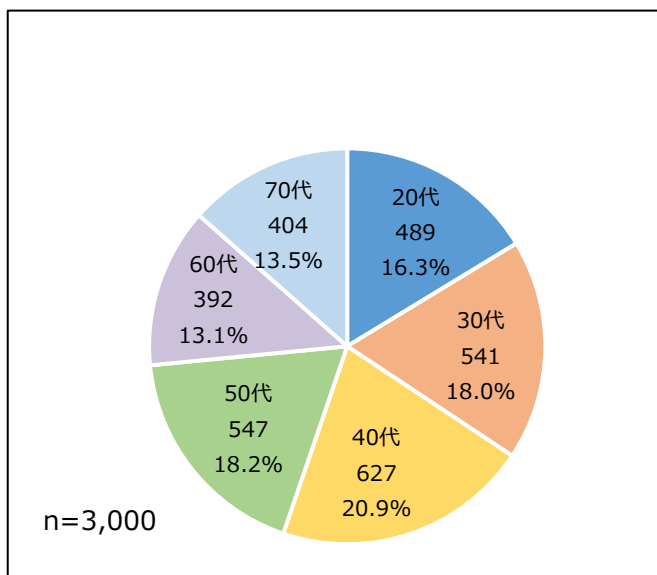
- ・パーセンテージ表記は、小数点以下第2位を端数処理（四捨五入）しているため、各項目の合計が100%とならない場合がある。
- ・複数回答の質問の場合は、その回答比率の合計が100%とならない場合がある。
- ・回答者が30名未満の場合は、その属性を持つ回答者群の実態が集計結果に反映されていない可能性が高いことから、原則言及していない。
- ・同趣旨の回答選択肢を集約して表記する場合は『 』で示した。
- ・本文中、数表及び図表に記載する「n」は、比率計算上の基数（標本数）である。
- ・調査票の選択肢の文章が長い場合、要約して短く表現している場合がある。

Ⅱ 回答者の属性

(1) 性別



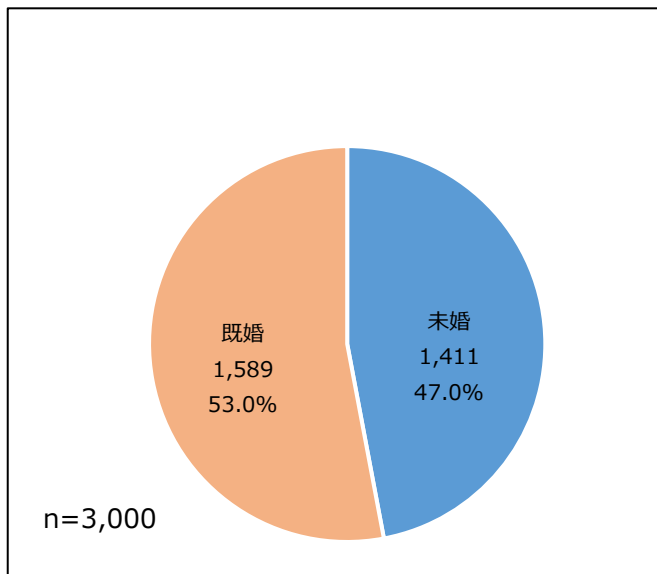
(2) 年代



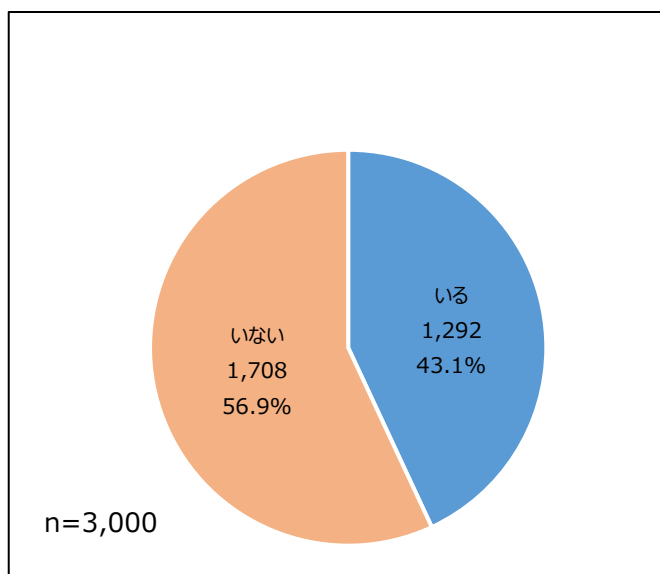
(3) 居住地

項目	件数	%
区中央部（千代田区、中央区、港区、文京区、台東区）	202	6.7%
区南部（品川区、大田区）	250	8.3%
区西南部（目黒区、世田谷区、渋谷区）	315	10.5%
区西部（新宿区、中野区、杉並区）	274	9.1%
区西北部（豊島区、北区、板橋区、練馬区）	426	14.2%
区東北部（荒川区、足立区、葛飾区）	292	9.7%
区東部（墨田区、江東区、江戸川区）	319	10.6%
西多摩（青梅市、福生市、羽村市、あきる野市、瑞穂町、日の出町、檜原村、奥多摩町）	81	2.7%
南多摩（八王子市、町田市、日野市、多摩市、稲城市）	308	10.3%
北多摩西部（立川市、昭島市、国分寺市、国立市、東大和市、武蔵村山市）	141	4.7%
北多摩南部（武蔵野市、三鷹市、府中市、調布市、小金井市、狛江市）	227	7.6%
北多摩北部（小平市、東村山市、清瀬市、東久留米市、西東京市）	160	5.3%
島しょ（大島町、利島村、新島村、神津島村、三宅村、御蔵島村、八丈町、青ヶ島村、小笠原村）	5	0.2%
合計	3,000	100.0%

(4) 婚姻状況



(5) 子どもの有無



(6) 職業

項目	件数	%
会社員（事務系）	771	25.7%
会社員（技術系）	335	11.2%
会社員（その他）	257	8.6%
経営者・役員	59	2.0%
自営業	114	3.8%
自由業	90	3.0%
公務員	81	2.7%
専業主婦（主夫）	430	14.3%
パート・アルバイト	361	12.0%
学生	77	2.6%
その他	21	0.7%
無職	404	13.5%
合計	3,000	100.0%

Ⅲ 質問事項と集計結果

Q 1 紙巻きたばこの喫煙状況

Q 1 あなたは、「たばこ（加熱式たばこ※を除く。紙巻きたばこ、葉巻、水たばこ等）」を吸いますか。

※「加熱式たばこ」とは、たばこ葉やたばこ葉を用いた加工品を燃焼させず、専用機器を用いて電気で加熱することで煙を発生させるもの。加熱の方法や温度などは製品ごとに異なります。例：アイコス、グロー、プルーム・テック等（電子タバコは含みません）

※ここでの喫煙・非喫煙は「紙巻きたばこ」「加熱式たばこ」いずれについても以下とした。（以下、同じ。）

・『喫煙者』：「毎日吸っている」「ときどき吸う日がある」とした回答者

・『非喫煙者』：「以前は吸っていたが1か月以上吸っていない」「吸わない」とした回答者

【全体】

○紙巻きたばこ（以下では、紙たばことする）の『喫煙者』は 19.6%（「毎日吸っている」18.1%と「ときどき吸う日がある」1.5%の合計。以下、同じ。）となっている。「吸わない」が 66.8%と多い。

【性別】

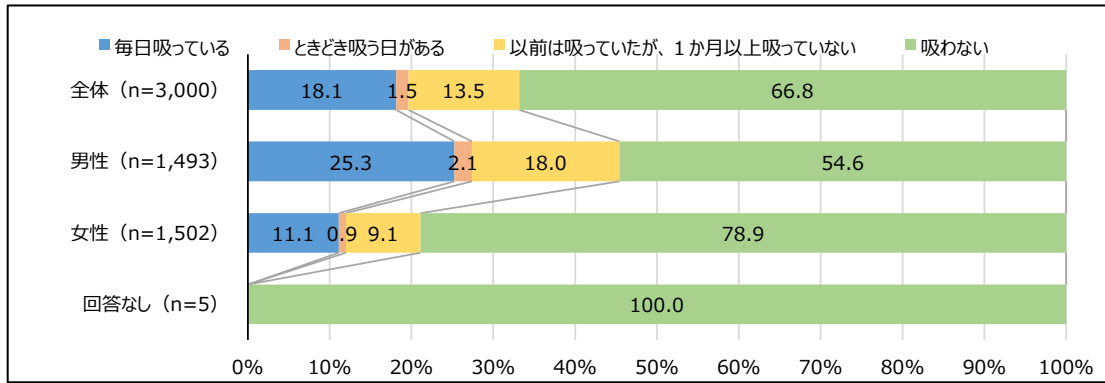
○紙たばこの『喫煙者』割合は、男性が 27.4%、女性が 12.0%となっており、男性と女性では 2 倍以上の差がある。

【男性年代別】

○紙たばこの『喫煙者』は、50 代で 32.6%と最も多く、これを含めて 40・50 代はいずれも 30%超、20・30・60 代は 25%超、70 代では急減して 18.4%と最も少なくなる。

【女性年代別】

○紙たばこの『喫煙者』は、40 代で 13.9%と最も多く、これを含めて 20～60 代はいずれも 10%超、70 代では急減して 7.3%と最も少なくなる。



	n数	毎日吸っている	ときどき吸う日がある	以前は吸っていたが、1か月以上吸っていない	吸わない
全体	3,000	18.1	1.5	13.5	66.8
男性	1,493	25.3	2.1	18.0	54.6
女性	1,502	11.1	0.9	9.1	78.9
回答なし	5	0.0	0.0	0.0	100.0
男性20代	243	21.8	3.3	5.8	69.1
男性30代	274	21.9	3.3	8.4	66.4
男性40代	316	28.5	1.9	14.9	54.7
男性50代	279	30.8	1.8	25.8	41.6
男性60代	196	28.6	1.0	24.5	45.9
男性70代	185	17.3	1.1	35.1	46.5
女性20代	244	9.0	1.6	6.1	83.2
女性30代	267	12.0	1.5	7.5	79.0
女性40代	309	12.9	1.0	11.0	75.1
女性50代	267	12.0	0.7	9.7	77.5
女性60代	196	12.8	0.0	9.2	78.1
女性70代	219	7.3	0.0	11.0	81.7
回答なし20代	2	0.0	0.0	0.0	100.0
回答なし40代	2	0.0	0.0	0.0	100.0
回答なし50代	1	0.0	0.0	0.0	100.0
(※) 喫煙者	617	88.2	7.3	2.1	2.4
(※) 非喫煙者	2,383	-	-	16.5	83.5
(※) 喫煙者×受動喫煙あり	386	85.8	9.1	2.6	2.6
(※) 喫煙者×受動喫煙なし	231	92.2	4.3	1.3	2.2
(※) 非喫煙者×受動喫煙あり	1,002	-	-	17.6	82.4
(※) 非喫煙者×受動喫煙なし	1,381	-	-	15.7	84.3

【比率の差】 n=30以上

- 全体 + 10ポイント以上
- 全体 + 5ポイント以上
- 全体 - 5ポイント以下
- 全体 - 10ポイント以下

Q 2 加熱式たばこの喫煙状況

Q2 あなたは、「加熱式たばこ※」を吸いますか。

※「加熱式たばこ」とは、たばこ葉やたばこ葉を用いた加工品を燃焼させず、専用機器を用いて電気で加熱することで煙を発生させるもの。加熱の方法や温度などは製品ごとに異なります。例：アイコス、グロー、プルーム・テック等（電子タバコは含みません）

【全体】

○加熱式たばこの『喫煙者』は 11.5%となっている。「吸わない」が 83.1%と多い。

【性別】

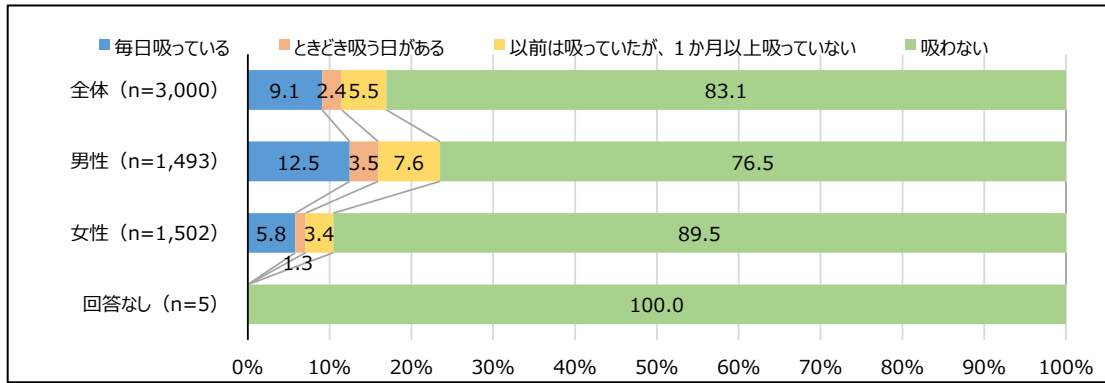
○加熱式たばこの『喫煙者』割合は、男性が 15.9%、女性が 7.1%となっており、男性と女性では 2 倍以上の差がある。

【男性年代別】

○加熱式たばこの『喫煙者』は、20 代が 19.3%と最も多く、30～50 代では 17%～18%であるが、これより年代が上がると減少し、60 代では 12.8%、70 代では 5.9%になる。「加熱式たばこ」の喫煙者は「紙たばこ」より若年層に多くなっている。

【女性年代別】

○加熱式たばこの『喫煙者』は、30 代が 12.0%と最も多く、これを含めて 30・40 代は 10%超。これらより下の 20 代は 9.0%。これらより上は年代が上がるにつれて減少していき、70 代では 0.9%と最も少ない。「加熱式たばこ」の喫煙者は「紙たばこ」より若年層に多くなっている。



	n数	毎日吸っている	ときどき吸う日がある	以前は吸っていたが、1か月以上吸っていない	吸わない
全体	3,000	9.1	2.4	5.5	83.1
男性	1,493	12.5	3.5	7.6	76.5
女性	1,502	5.8	1.3	3.4	89.5
回答なし	5	0.0	0.0	0.0	100.0
男性20代	243	16.9	2.5	4.9	75.7
男性30代	274	14.2	3.6	4.4	77.7
男性40代	316	13.9	3.8	6.3	75.9
男性50代	279	13.3	4.7	8.6	73.5
男性60代	196	8.7	4.1	11.7	75.5
男性70代	185	4.3	1.6	11.9	82.2
女性20代	244	7.0	2.0	4.9	86.1
女性30代	267	10.9	1.1	4.1	83.9
女性40代	309	8.4	1.6	3.2	86.7
女性50代	267	3.7	0.7	3.0	92.5
女性60代	196	2.6	1.0	2.0	94.4
女性70代	219	0.0	0.9	2.7	96.3
回答なし20代	2	0.0	0.0	0.0	100.0
回答なし40代	2	0.0	0.0	0.0	100.0
回答なし50代	1	0.0	0.0	0.0	100.0
(※) 喫煙者	617	44.2	11.5	6.6	37.6
(※) 非喫煙者	2,383	-	-	5.2	94.8
(※) 喫煙者×受動喫煙あり	386	46.4	13.2	7.0	33.4
(※) 喫煙者×受動喫煙なし	231	40.7	8.7	6.1	44.6
(※) 非喫煙者×受動喫煙あり	1,002	-	-	6.1	93.9
(※) 非喫煙者×受動喫煙なし	1,381	-	-	4.5	95.5

【比率の差】 n=30以上	
全体 + 10ポイント以上	■
全体 + 5ポイント以上	■
全体 - 5ポイント以下	■
全体 - 10ポイント以下	■

【参考】「紙たばこ」「加熱式たばこ」喫煙状況

Q 1・Q 2での回答（「紙たばこ」「加熱式たばこ」の喫煙状況）を「どちらも喫煙」「紙たばこのみ喫煙」「加熱式たばこのみ喫煙」「どちらも非喫煙」に4分類し、喫煙たばこ別の喫煙状況を見た。

【全体】

○喫煙者（「どちらも喫煙」もしくは「紙」のみ喫煙、「加熱式」のみ喫煙）の合計。以下、同じ）が20.6%、「どちらも非喫煙」が79.4%となっている。

【性別】

○喫煙者割合は、男性が28.4%、女性が12.8%となっており、男性と女性では2倍以上の差がある。

○喫煙たばこ別の割合は、いずれについても男性が女性より多い。

【男性年代別】

○喫煙者は50代が33.7%と最も多く、これより年代が上がるごとに減少し、70代は18.9%と最も少ない。

○喫煙者の内訳は、20～50代は「どちらも喫煙」が最も多い（16.4～18.9%）が、60代以上になると「紙たばこのみ喫煙」が最も多くなる（13.0～18.9%）。

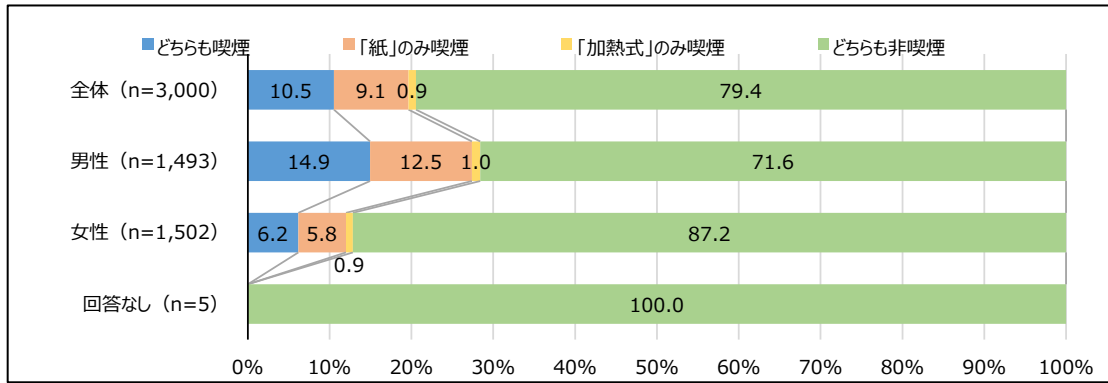
【女性年代別】

○喫煙者は40代が15.2%と最も多いが、これを含め20～60代は12.3～15.2%と年代による差が小さいが、70代では7.3%と半減する。

○喫煙者の内訳は、20～40代は「どちらも喫煙」が7.4～10.9%と最も多いが、50代以上になると「紙たばこのみ喫煙」が最も多くなる（6.4～9.7%）。

【喫煙者】

○喫煙者において「どちらも喫煙」は51.2%と最も多く、「紙」のみ喫煙が44.2%、「加熱式」のみ喫煙が4.5%であった。



	n数	どちらも喫煙	「紙」のみ喫煙	「加熱式」のみ喫煙	どちらも非喫煙
全体	3,000	10.5	9.1	0.9	79.4
男性	1,493	14.9	12.5	1.0	71.6
女性	1,502	6.2	5.8	0.9	87.2
回答なし	5	0.0	0.0	0.0	100.0
男性20代	243	18.9	6.2	0.4	74.5
男性30代	274	16.4	8.8	1.5	73.4
男性40代	316	17.1	13.3	0.6	69.0
男性50代	279	16.8	15.8	1.1	66.3
男性60代	196	10.7	18.9	2.0	68.4
男性70代	185	5.4	13.0	0.5	81.1
女性20代	244	7.4	3.3	1.6	87.7
女性30代	267	10.9	2.6	1.1	85.4
女性40代	309	8.7	5.2	1.3	84.8
女性50代	267	4.1	8.6	0.4	86.9
女性60代	196	3.1	9.7	0.5	86.7
女性70代	219	0.9	6.4	0.0	92.7
回答なし20代	2	0.0	0.0	0.0	100.0
回答なし40代	2	0.0	0.0	0.0	100.0
回答なし50代	1	0.0	0.0	0.0	100.0
(※) 喫煙者	617	51.2	44.2	4.5	0.0
(※) 非喫煙者	2,383	-	-	0.0	100.0
(※) 喫煙者×受動喫煙あり	386	54.4	40.4	5.2	0.0
(※) 喫煙者×受動喫煙なし	231	45.9	50.6	3.5	0.0
(※) 非喫煙者×受動喫煙あり	1,002	-	-	0.0	100.0
(※) 非喫煙者×受動喫煙なし	1,381	-	-	0.0	100.0

【比率の差】 n=30以上	
全体 + 10ポイント以上	緑
全体 + 5ポイント以上	青
全体 - 5ポイント以下	オレンジ
全体 - 10ポイント以下	紫

Q 3 禁煙意向

Q3 Q1・Q2 のいずれか、または両方で、「毎日吸っている」または「ときどき吸う日がある」と回答した方にお尋ねします。あなたは、今後、禁煙するつもりはありますか。

(1)紙たばこ喫煙者

【全体】

○紙たばこの喫煙者に占める『禁煙意向あり』の割合は 51.1%（「禁煙する予定がある（時期も決まっている）」8.3%、「いつか禁煙するつもりがある（時期は決まっていない）」42.8%の合計。以下、同じ。）であった。

【性別】

○紙たばこの喫煙者に占める『禁煙意向あり』割合は、女性が 55.6%で、男性の 49.1%よりやや多い。

【男性年代別】

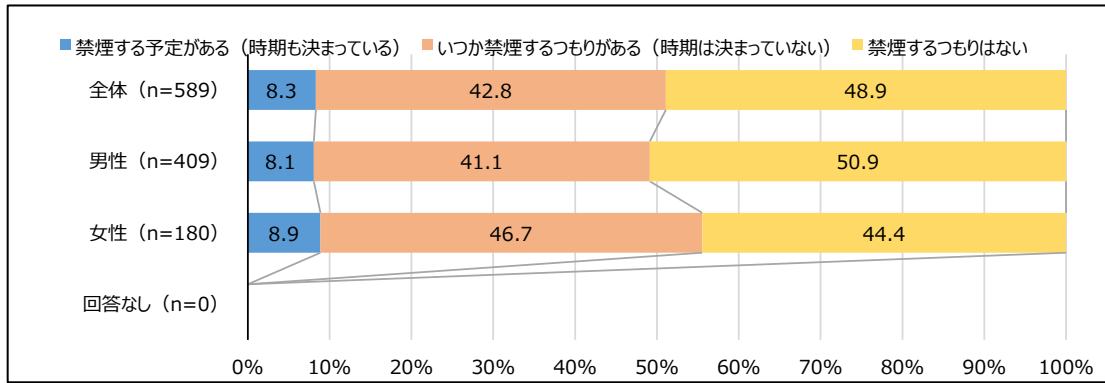
○紙たばこの喫煙者に占める『禁煙意向あり』の割合は、20～40代では5割超（52.2～55.7%）だが、50～60代では39.6～43.1%と低下し、70代では52.9%と再び5割超となる。とくに30代は「禁煙する予定がある」が18.8%と高くなっている。

【女性年代別】

○『禁煙意向あり』の割合は20～30代が6割超と多く、「禁煙する予定がある」の割合も高くなっている。

【受動喫煙経験の有無別】

○『禁煙意向あり』割合は、「受動喫煙経験あり」が56.6%で、「受動喫煙経験なし」の42.2%より14.4%多い。



	n数	禁煙する予定がある (時期も決まっている)	いつか禁煙するつもりがある (時期は決まっていない)	禁煙するつもりはない
全体	589	8.3	42.8	48.9
男性	409	8.1	41.1	50.9
女性	180	8.9	46.7	44.4
回答なし	0	-	-	-
男性20代	61	11.5	44.3	44.3
男性30代	69	18.8	33.3	47.8
男性40代	96	7.3	46.9	45.8
男性50代	91	2.2	37.4	60.4
男性60代	58	3.4	39.7	56.9
男性70代	34	5.9	47.1	47.1
女性20代	26	19.2	46.2	34.6
女性30代	36	16.7	44.4	38.9
女性40代	43	9.3	41.9	48.8
女性50代	34	0.0	50.0	50.0
女性60代	25	4.0	44.0	52.0
女性70代	16	0.0	62.5	37.5
回答なし20代	0	-	-	-
回答なし40代	0	-	-	-
回答なし50代	0	-	-	-
(※) 喫煙者	589	8.3	42.8	48.9
(※) 非喫煙者	0	-	-	-
(※) 喫煙者×受動喫煙あり	366	10.4	46.2	43.4
(※) 喫煙者×受動喫煙なし	223	4.9	37.2	57.8
(※) 非喫煙者×受動喫煙あり	0	-	-	-
(※) 非喫煙者×受動喫煙なし	0	-	-	-

【比率の差】 n=30以上

- 全体 +10ポイント以上
- 全体 +5ポイント以上
- 全体 -5ポイント以下
- 全体 -10ポイント以下

(2)加熱式たばこ喫煙者

【全体】

○加熱式たばこの喫煙者に占める『禁煙意向あり』の割合は 57.6%（「禁煙する予定がある（時期も決まっている）」13.1%、「いつか禁煙するつもりがある（時期は決まっていない）」44.5%の合計。以下、同じ。）であった。

【性別】

○加熱式たばこの喫煙者に占める『禁煙意向あり』の割合は、女性が 63.2%で、男性の 55.0%よりやや多い。

【男性年代別】

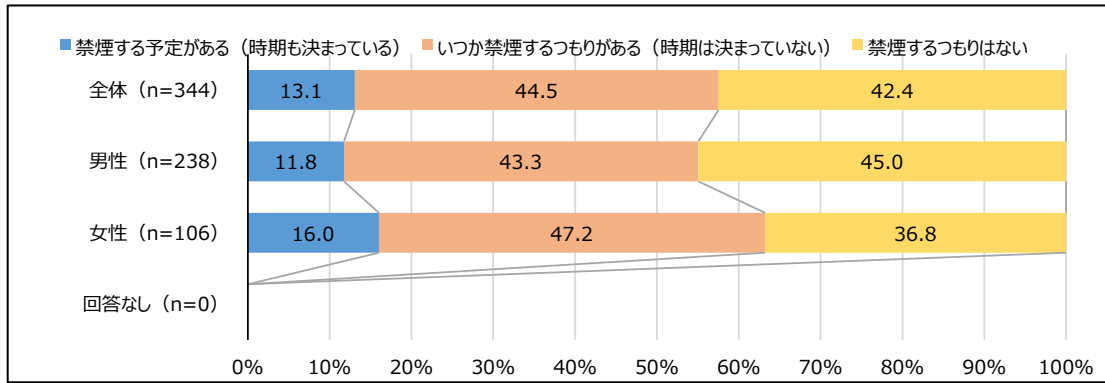
○加熱式たばこの喫煙者に占める『禁煙意向あり』の割合は、20 代が 61.7%と最も多く、40 代までは概ね 60%前後を維持し、50 代になると 42.0%と減少する。とくに 30 代は「禁煙する予定がある」が 24.5%と高くなっている。

【女性年代別】

○『禁煙意向あり』の割合は 20～30 代が 6 割超と多く、「禁煙する予定がある」の割合も高くなっている。

【受動喫煙経験の有無別】

○『禁煙意向あり』割合は、「受動喫煙経験あり」が 63.5%で、「受動喫煙経験なし」の 45.6%より 17.9%多い。



	n数	禁煙する予定がある (時期も決まっている)	いつか禁煙するつもりがある (時期は決まっていない)	禁煙するつもりはない
全体	344	13.1	44.5	42.4
男性	238	11.8	43.3	45.0
女性	106	16.0	47.2	36.8
回答なし	0	-	-	-
男性20代	47	14.9	46.8	38.3
男性30代	49	24.5	32.7	42.9
男性40代	56	10.7	50.0	39.3
男性50代	50	4.0	38.0	58.0
男性60代	25	4.0	40.0	56.0
男性70代	11	0.0	72.7	27.3
女性20代	22	27.3	54.5	18.2
女性30代	32	21.9	43.8	34.4
女性40代	31	12.9	45.2	41.9
女性50代	12	0.0	66.7	33.3
女性60代	7	0.0	28.6	71.4
女性70代	2	0.0	0.0	100.0
回答なし20代	0	-	-	-
回答なし40代	0	-	-	-
回答なし50代	0	-	-	-
(※) 喫煙者	344	13.1	44.5	42.4
(※) 非喫煙者	0	-	-	-
(※) 喫煙者×受動喫煙あり	230	14.8	48.7	36.5
(※) 喫煙者×受動喫煙なし	114	9.6	36.0	54.4
(※) 非喫煙者×受動喫煙あり	0	-	-	-
(※) 非喫煙者×受動喫煙なし	0	-	-	-

【比率の差】 n=30以上	
全体 + 10ポイント以上	緑
全体 + 5ポイント以上	青
全体 - 5ポイント以下	オレンジ
全体 - 10ポイント以下	紫

【参考】 禁煙意向の有無（「紙たばこ」「加熱式たばこ」合算）

【参考】 紙たばこ・加熱式たばこそれぞれの喫煙者のQ 3 (1)(2)における回答を以下に2分類して合算集計した。

- ・「禁煙する予定がある」「いつか禁煙するつもりがある」 → 禁煙意向あり
- ・「禁煙するつもりはない」 → 禁煙意向なし

【全体】

○喫煙者に占める『禁煙意向あり』割合は 51.7%であった。

【性別】

○『禁煙意向あり』は女性が 56.5%で、男性の 49.5%より 7.0%多い。

【男性年代別】

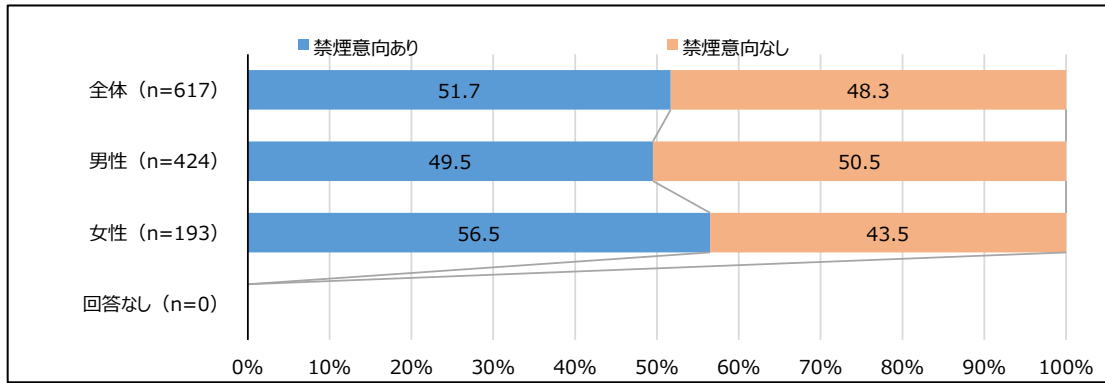
○『禁煙意向あり』は 20 代が 56.5%と最も多く、これを含めて 20～40 代と 70 代はいずれも 5 割超だが、50～60 代は 4 割前後となっている。

【女性年代別】

○『禁煙意向あり』は 20～30 代が 6 割超と高くなっている。

【受動喫煙経験の有無別】

○『禁煙意向あり』は「受動喫煙経験あり」が 57.3%で、「受動喫煙経験なし」の 42.4%より 14.9%多い。



	n数	禁煙意向あり	禁煙意向なし
全体	617	51.7	48.3
男性	424	49.5	50.5
女性	193	56.5	43.5
回答なし	0	-	-
男性20代	62	56.5	43.5
男性30代	73	53.4	46.6
男性40代	98	55.1	44.9
男性50代	94	39.4	60.6
男性60代	62	41.9	58.1
男性70代	35	54.3	45.7
女性20代	30	66.7	33.3
女性30代	39	61.5	38.5
女性40代	47	53.2	46.8
女性50代	35	51.4	48.6
女性60代	26	46.2	53.8
女性70代	16	62.5	37.5
回答なし20代	0	-	-
回答なし40代	0	-	-
回答なし50代	0	-	-
(※) 喫煙者	617	51.7	48.3
(※) 非喫煙者	0	-	-
(※) 喫煙者×受動喫煙あり	386	57.3	42.7
(※) 喫煙者×受動喫煙なし	231	42.4	57.6
(※) 非喫煙者×受動喫煙あり	0	-	-
(※) 非喫煙者×受動喫煙なし	0	-	-

【比率の差】 n=30以上	
全体+10ポイント以上	緑
全体+5ポイント以上	青
全体-5ポイント以下	オレンジ
全体-10ポイント以下	紫

Q3-1 禁煙の理由

Q3-1 Q3 で「禁煙する予定がある（時期も決まっている）」または「いつか禁煙するつもりがある（時期は決まっていない）」と回答した方にお尋ねします。禁煙しようと思う理由は何ですか。【複数回答可】

【全体】

- 喫煙者が禁煙意向を持つ理由としては、1位「自分の健康のため」が58.0%と最も多く、次いで2位「たばこ代が高いため」も55.2%と5割を超えており、この2つが理由として多く挙げられている。
- これらに次いで、3位「家族・パートナーの健康のため」が23.2%、4位「喫煙できる場所が減ったため」が20.7%と2割超、5位「法律・条例が改正され、屋内が原則禁煙となったため」が17.2%、6位「においが気になるため」が12.2%となっている。

【性別】

- 「自分の健康のため」は男性で1位（57.6%）、女性で2位（58.7%）、「たばこ代が高いため」は女性で1位（61.5%）、男性で2位（51.9%）となり、この2つが理由として多く挙げられているものの、性別によって順位に違いが出た。
- これらに次いで多い理由も男女で異なり、男性の3位は「家族・パートナーの健康のため」の25.2%、女性の3位は「喫煙できる場所が減ったため」の27.5%であった。
- 性別によって差が大きかったのは「喫煙できる場所が減ったため」で、男性17.1%に対して女性27.5%と、10.4%の差があった。

【男性年代別】

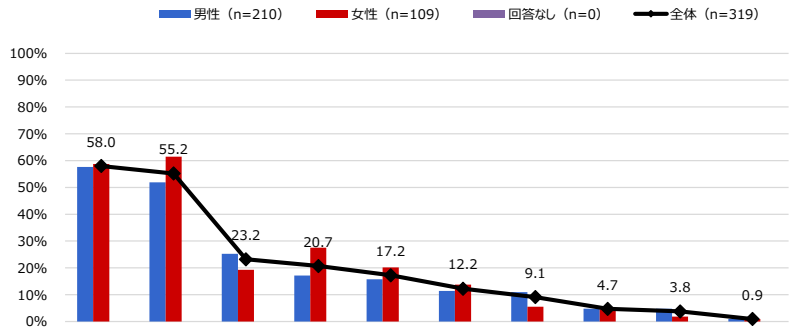
- 他の年代と比べて高い項目は、30代で「家族・パートナーの健康のため」「法律・条例が改正され、屋内が原則禁煙となったため」の割合が高くなっている。
- 他の年代と比べて低い項目は、20代で「喫煙できる場所が減ったため」の割合が低く、30代で「たばこ代が高いため」の割合が低くなっている。

【女性年代別】

- 回答者30名未満のため、言及は難しい。

【受動喫煙経験の有無別】

- 「受動喫煙あり」は「自分の健康のため」が58.8%と最も多く、2位は「たばこ代が高いため」で52.0%、3位は「家族・パートナーの健康のため」で24.9%となっており、「受動喫煙なし」は「たばこ代が高いため」が62.2%と最も多く、2位が「自分の健康のため」で56.1%、3位は「喫煙できる場所が減ったため」で23.5%となっている。



※「全体」の降順

	n数	自分の健康のため	たばこ代が高いため	家族・パートナーの健康のため	喫煙できる場所が減ったため	法律・条例が改正され、屋内が原則禁煙となったため	においが気になるため	家族・パートナーにやめるように言われたため	妊娠した・子どもが産まれる(産まれた)ため	職場で禁煙を求められたため	その他
全体	319	58.0	55.2	23.2	20.7	17.2	12.2	9.1	4.7	3.8	0.9
男性	210	57.6	51.9	25.2	17.1	15.7	11.4	11.0	4.8	4.8	1.0
女性	109	58.7	61.5	19.3	27.5	20.2	13.8	5.5	4.6	1.8	0.9
回答なし	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男性20代	35	51.4	45.7	22.9	5.7	14.3	11.4	11.4	11.4	5.7	0.0
男性30代	39	59.0	38.5	35.9	15.4	28.2	5.1	12.8	5.1	5.1	0.0
男性40代	54	61.1	51.9	24.1	20.4	13.0	13.0	11.1	7.4	7.4	0.0
男性50代	37	54.1	62.2	24.3	16.2	8.1	18.9	8.1	0.0	5.4	0.0
男性60代	26	57.7	53.8	11.5	23.1	19.2	3.8	11.5	0.0	0.0	3.8
男性70代	19	63.2	68.4	31.6	26.3	10.5	15.8	10.5	0.0	0.0	5.3
女性20代	20	40.0	45.0	25.0	10.0	25.0	5.0	15.0	15.0	0.0	0.0
女性30代	24	37.5	37.5	16.7	12.5	29.2	4.2	4.2	8.3	4.2	4.2
女性40代	25	76.0	60.0	28.0	24.0	16.0	24.0	0.0	0.0	4.0	0.0
女性50代	18	77.8	83.3	22.2	55.6	16.7	22.2	11.1	0.0	0.0	0.0
女性60代	12	75.0	91.7	8.3	33.3	8.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0
女性70代	10	50.0	80.0	0.0	50.0	20.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0
回答なし20代	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
回答なし40代	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
回答なし50代	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(※) 喫煙者	319	58.0	55.2	23.2	20.7	17.2	12.2	9.1	4.7	3.8	0.9
(※) 非喫煙者	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(※) 喫煙者×受動喫煙あり	221	58.8	52.0	24.9	19.5	18.1	10.9	10.9	5.9	4.5	0.9
(※) 喫煙者×受動喫煙なし	98	56.1	62.2	19.4	23.5	15.3	15.3	5.1	2.0	2.0	1.0
(※) 非喫煙者×受動喫煙あり	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(※) 非喫煙者×受動喫煙なし	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

【比率の差】 n=30以上

- 全体 + 10ポイント以上
- 全体 + 5ポイント以上
- 全体 - 5ポイント以下
- 全体 - 10ポイント以下

Q 3 - 2 禁煙の方法

Q3-2 Q3 で「禁煙する予定がある（時期も決まっている）」または「いつか禁煙するつもりがある（時期は決まっていない）」と回答した方にお尋ねします。禁煙しようとする場合には、どのような方法で行いますか。あてはまるものを全てお選びください。【複数回答可】

【全体】

- 禁煙意向を持つ回答者の禁煙方法としては、1 位「自分の意志のみで行う」が 71.2%と突出して多くなっている。
- これ以外の理由は大きく減少していずれも 15%未満となるが、2 位「薬局で買える禁煙補助剤」が 14.7%、3 位「飲食物で紛らわせる」が 14.4%と続き、それ以下は 10%未満となっている。

【性別】

- 男女いずれも「自分の意志のみで行う」が 1 位で突出して多いが、その割合は女性が 77.1%、男性が 68.1%となっている。
- これに次いで多い理由としては、男性の 2 位は「薬局で買える禁煙補助剤」で 18.1%、女性の 2 位は「飲食物で紛らわせる」の 13.8%であった。

【男性年代別】

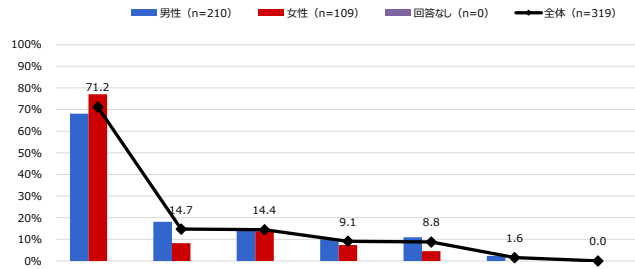
- 他の年代と比べて高い項目は、30 代で「薬局で買える禁煙補助剤」の割合が高くなっている。
- 他の年代と比べて低い項目は、30 代で「自分の意志のみで行う」の割合が低くなっている。

【女性年代別】

- 回答者 30 名未満のため、言及は難しい。

【受動喫煙経験の有無別】

- 「受動喫煙経験あり」「受動喫煙経験なし」いずれにおいても、1 位は「自分の意志のみで行う」であり、それぞれ 69.2%、75.5%。「受動喫煙経験あり」の 2 位は「飲食物で紛らわせる」の 16.7%、「受動喫煙経験なし」の 2 位は「薬局で買える禁煙補助剤」の 11.2%であった。



※「全体」の降順

	n数	自分の意志のみで行う	薬局で買える禁煙補助剤（ニコチンガム・パッチ等）	飲食物で紛らわせる（飴、ガム、缶コーヒー等）	禁煙外来の受診	禁煙グッズ（離煙パイプ、電子タバコ等）	禁煙アプリ	その他
全体	319	71.2	14.7	14.4	9.1	8.8	1.6	0.0
男性	210	68.1	18.1	14.8	10.0	11.0	2.4	0.0
女性	109	77.1	8.3	13.8	7.3	4.6	0.0	0.0
回答なし	0	-	-	-	-	-	-	-
男性20代	35	62.9	22.9	22.9	14.3	14.3	8.6	0.0
男性30代	39	51.3	35.9	23.1	10.3	5.1	2.6	0.0
男性40代	54	72.2	13.0	13.0	5.6	13.0	0.0	0.0
男性50代	37	62.2	16.2	13.5	13.5	16.2	2.7	0.0
男性60代	26	84.6	3.8	7.7	11.5	7.7	0.0	0.0
男性70代	19	89.5	10.5	0.0	5.3	5.3	0.0	0.0
女性20代	20	80.0	10.0	15.0	5.0	5.0	0.0	0.0
女性30代	24	79.2	8.3	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0
女性40代	25	72.0	8.0	20.0	8.0	8.0	0.0	0.0
女性50代	18	72.2	5.6	16.7	16.7	5.6	0.0	0.0
女性60代	12	83.3	8.3	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0
女性70代	10	80.0	10.0	10.0	10.0	10.0	0.0	0.0
回答なし20代	0	-	-	-	-	-	-	-
回答なし40代	0	-	-	-	-	-	-	-
回答なし50代	0	-	-	-	-	-	-	-
(※) 喫煙者	319	71.2	14.7	14.4	9.1	8.8	1.6	0.0
(※) 非喫煙者	0	-	-	-	-	-	-	-
(※) 喫煙者×受動喫煙あり	221	69.2	16.3	16.7	9.5	10.0	1.8	0.0
(※) 喫煙者×受動喫煙なし	98	75.5	11.2	9.2	8.2	6.1	1.0	0.0
(※) 非喫煙者×受動喫煙あり	0	-	-	-	-	-	-	-
(※) 非喫煙者×受動喫煙なし	0	-	-	-	-	-	-	-

【比率の差】 n=30以上	
全体+10ポイント以上	■
全体+5ポイント以上	■
全体-5ポイント以下	■
全体-10ポイント以下	■

Q 4 受動喫煙が健康に影響することの認知度

Q 4 あなたは、受動喫煙※が健康に影響することを知っていますか。

※「受動喫煙」とは、室内又はこれに準ずる環境において、他人のたばこの煙を吸わされることをいいます。たばこの煙は、喫煙者が吸い込む主流煙と、火がついている部分から立ちのぼる副流煙、喫煙者が吐き出す呼出煙に分けられ、副流煙と呼出煙を吸い込むことを受動喫煙といいます。中でも、副流煙にはニコチンや一酸化炭素などの有害物質や発がん性物質が主流煙の何倍も含まれています。

【全体】

○受動喫煙が健康に影響することを「知っている」は 80.8%を占めている。

【性別】

○「知っている」は男性が 80.2%、女性が 81.5%となっている。

【男性年代別】

○「知っている」はすべての年代で 70%を超えているが、70 代が 89.2%と最も多く、30 代が 74.8%と最も少ない。

【女性年代別】

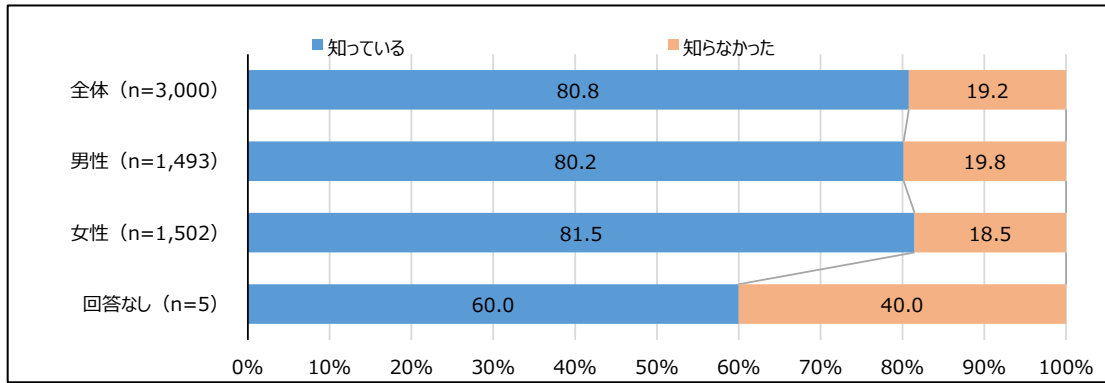
○「知っている」はすべての年代で 70%を超えているが、70 代が 90.0%と最も多く、20 代が 73.0%と最も少ない。

【喫煙者・非喫煙者別】

○「知っている」は喫煙者が 84.4%、非喫煙者が 79.9%となっている。

【受動喫煙経験の有無別】

○「知っている」は、「受動喫煙経験あり」が喫煙・非喫煙に関わらず 90%以上となっているが、「受動喫煙経験なし」ではいずれも約 70%弱に減少する。



	n数	知っている	知らなかった
全体	3,000	80.8	19.2
男性	1,493	80.2	19.8
女性	1,502	81.5	18.5
回答なし	5	60.0	40.0
男性20代	243	77.8	22.2
男性30代	274	74.8	25.2
男性40代	316	77.8	22.2
男性50代	279	81.0	19.0
男性60代	196	84.7	15.3
男性70代	185	89.2	10.8
女性20代	244	73.0	27.0
女性30代	267	80.9	19.1
女性40代	309	79.0	21.0
女性50代	267	82.0	18.0
女性60代	196	86.7	13.3
女性70代	219	90.0	10.0
回答なし20代	2	50.0	50.0
回答なし40代	2	100.0	0.0
回答なし50代	1	0.0	100.0
(※) 喫煙者	617	84.4	15.6
(※) 非喫煙者	2,383	79.9	20.1
(※) 喫煙者×受動喫煙あり	386	93.8	6.2
(※) 喫煙者×受動喫煙なし	231	68.8	31.2
(※) 非喫煙者×受動喫煙あり	1,002	95.5	4.5
(※) 非喫煙者×受動喫煙なし	1,381	68.5	31.5

【比率の差】 n=30以上	
全体+10ポイント以上	緑
全体+5ポイント以上	青
全体-5ポイント以下	オレンジ
全体-10ポイント以下	紫

Q 5 受動喫煙の経験状況

Q 5 あなたは、おおよそ 1 年の間に受動喫煙※を経験しましたか。

※「受動喫煙」とは、室内又はこれに準ずる環境において、他人のたばこの煙を吸わされることをいいます。たばこの煙は、喫煙者が吸い込む主流煙と、火がついている部分から立ちのぼる副流煙、喫煙者が吐き出す呼出煙に分けられ、副流煙と呼出煙を吸い込むことを受動喫煙といいます。中でも、副流煙にはニコチンや一酸化炭素などの有害物質や発がん性物質が主流煙の何倍も含まれています。

【全体】

○おおよそ 1 年の間で受動喫煙を「経験した」という回答は 46.3%となっている。

【性別】

○「経験した」は男性が 48.3%、女性が 44.3%と男性が若干多い。

【男性年代別】

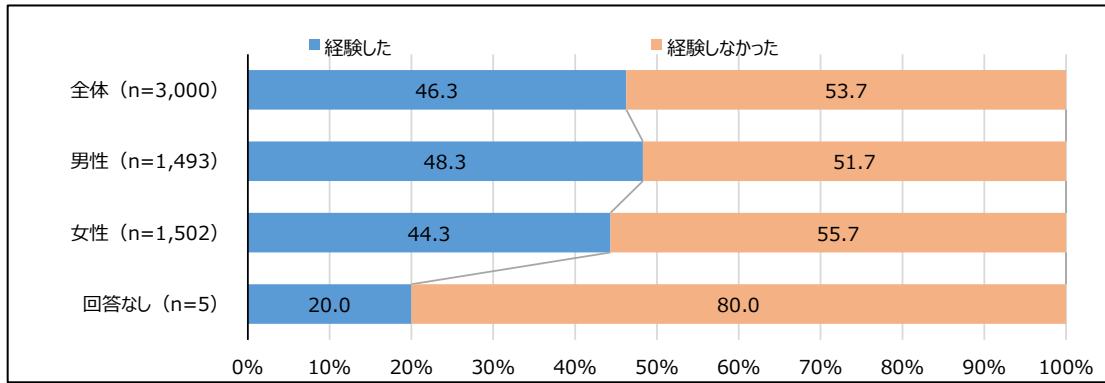
○「経験した」は 20 代が 52.7%、40 代が 50.6%と 5 割超となるが、それ以外では半数を下回って 4 割台となる。

【女性年代別】

○「経験した」は 20 代が 51.6%30 代が 53.6%と 5 割超となるが、概ね年代が上がるにつれて減少し、40～50 代では半数を下回って 4 割台に、さらに 60～70 代では 3 割台となる。

【喫煙者・非喫煙者別】

○「経験した」は喫煙者が 62.6%、非喫煙者が 42.0%と喫煙者が 20.6%多くなっている。



	n数	経験した	経験しなかった
全体	3,000	46.3	53.7
男性	1,493	48.3	51.7
女性	1,502	44.3	55.7
回答なし	5	20.0	80.0
男性20代	243	52.7	47.3
男性30代	274	47.4	52.6
男性40代	316	50.6	49.4
男性50代	279	45.9	54.1
男性60代	196	42.9	57.1
男性70代	185	49.2	50.8
女性20代	244	51.6	48.4
女性30代	267	53.6	46.4
女性40代	309	49.8	50.2
女性50代	267	40.1	59.9
女性60代	196	35.7	64.3
女性70代	219	30.1	69.9
回答なし20代	2	0.0	100.0
回答なし40代	2	50.0	50.0
回答なし50代	1	0.0	100.0
(※) 喫煙者	617	62.6	37.4
(※) 非喫煙者	2,383	42.0	58.0
(※) 喫煙者×受動喫煙あり	386	100.0	0.0
(※) 喫煙者×受動喫煙なし	231	0.0	100.0
(※) 非喫煙者×受動喫煙あり	1,002	100.0	0.0
(※) 非喫煙者×受動喫煙なし	1,381	0.0	100.0

【比率の差】 n=30以上	
全体+10ポイント以上	緑
全体+5ポイント以上	青
全体-5ポイント以下	オレンジ
全体-10ポイント以下	紫

Q 6 - 1 受動喫煙の経験地域

Q6-1 Q5 で「経験した」と回答した方にお尋ねします。受動喫煙を経験した場所は主に都内でしたか。

【全体】

○受動喫煙の経験地域は「都内」が 92.0%を占めている。

【性別】

○男性・女性いずれも「都内」が同じ割合で 92.0%となっている。性別による大きな違いは見られない。

【男性年代別】

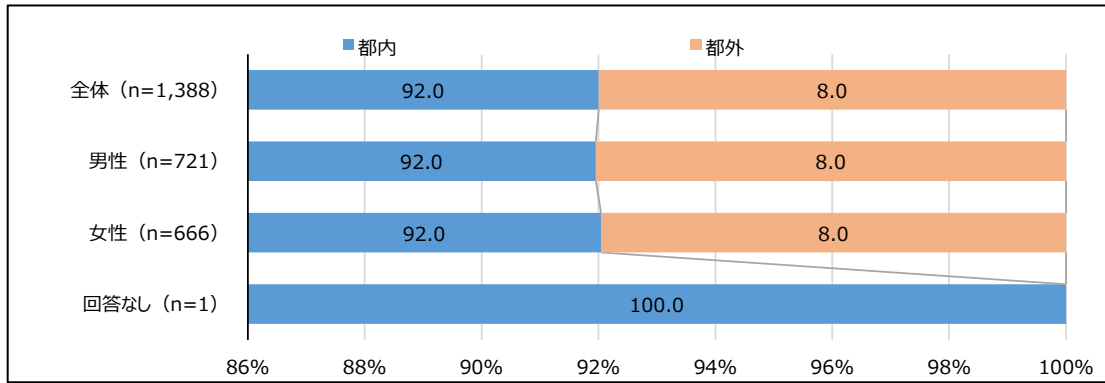
○「都内」は 50 代のみ 90%弱だが、そのほかの年代で 90%以上となっている。

【女性年代別】

○「都内」は 20 代、70 代が 90%弱だが、そのほかの年代で 90%以上となっている。

【喫煙者・非喫煙者別】

○「都内」は喫煙者が 96.1%、非喫煙者が 90.4%と喫煙者が若干多い。



	n数	都内	都外
全体	1,388	92.0	8.0
男性	721	92.0	8.0
女性	666	92.0	8.0
回答なし	1	100.0	0.0
男性20代	128	94.5	5.5
男性30代	130	93.1	6.9
男性40代	160	91.3	8.8
男性50代	128	88.3	11.7
男性60代	84	94.0	6.0
男性70代	91	91.2	8.8
女性20代	126	88.9	11.1
女性30代	143	93.0	7.0
女性40代	154	92.9	7.1
女性50代	107	94.4	5.6
女性60代	70	94.3	5.7
女性70代	66	87.9	12.1
回答なし20代	0	-	-
回答なし40代	1	100.0	0.0
回答なし50代	0	-	-
(※) 喫煙者	386	96.1	3.9
(※) 非喫煙者	1,002	90.4	9.6
(※) 喫煙者×受動喫煙あり	386	96.1	3.9
(※) 喫煙者×受動喫煙なし	0	-	-
(※) 非喫煙者×受動喫煙あり	1,002	90.4	9.6
(※) 非喫煙者×受動喫煙なし	0	-	-

【比率の差】 n=30以上	
全体+10ポイント以上	■
全体+5ポイント以上	■
全体-5ポイント以下	■
全体-10ポイント以下	■

Q 6 -2 受動喫煙の経験場所

Q6-2 Q5 で「経験した」と回答した方にお尋ねします。受動喫煙を経験した場所ではまるものをお選びください。【複数回答可】

【全体】

- 受動喫煙の経験場所としては1位「路上」が61.7%と突出して多くなっている。
- これ以外の場所では、2位「夜利用した飲食店」が28.2%、3位の「日中に利用した飲食店」が19.5%、4位「職場」が12.7%、5位「駅・空港等」が11.0%以降10%未満となっている。

【性別】

- 男性女性とも1位は「路上」で、それぞれ57.7%、66.1%、2位は「夜利用した飲食店」で、それぞれ31.2%、24.8%、3位は「日中利用した飲食店」でそれぞれ20.1%、18.9%と3位までは同じ順位であった。

【男性年代別】

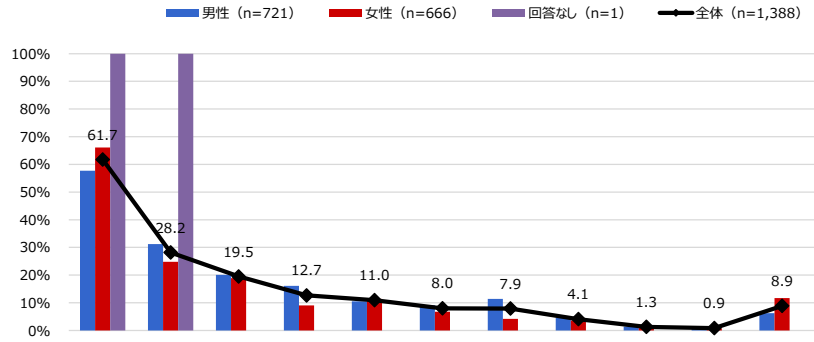
- 他の年代と比べて高い項目は、50代で「職場」の割合が高くなっている。

【女性年代別】

- 他の年代と比べて高い項目は、70代で「日中に利用した飲食店」の割合が高くなっている。
- 他の年代と比べて低い項目は、60代で「夜利用した飲食店」の割合が低くなっている。

【喫煙者・非喫煙者別】

- 喫煙者・非喫煙者いずれも1位は「路上」で、それぞれ42.2%、69.3%、2位は「夜利用した飲食店」で、それぞれ33.4%、26.1%、3位は「日中に利用した飲食店」でそれぞれ23.6%、18.0%と3位までは同じ順位であった。



※「全体」の降順

	n数	路上	夜利用した飲食店	日中に利用した飲食店	職場	駅・空港等	商業施設	娯楽施設	宿泊施設	官公庁・病院等	保育所・幼稚園・学校等	その他
全体	1,388	61.7	28.2	19.5	12.7	11.0	8.0	7.9	4.1	1.3	0.9	8.9
男性	721	57.7	31.2	20.1	16.1	10.5	9.2	11.4	4.6	1.4	1.0	6.2
女性	666	66.1	24.8	18.9	9.0	11.4	6.8	4.2	3.6	1.2	0.8	11.7
回答なし	1	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
男性20代	128	55.5	37.5	24.2	18.8	11.7	10.2	16.4	7.0	2.3	2.3	3.9
男性30代	130	56.2	34.6	26.9	14.6	13.1	10.0	16.9	8.5	1.5	1.5	2.3
男性40代	160	57.5	33.1	15.6	15.0	8.8	9.4	10.0	2.5	1.3	1.3	5.6
男性50代	128	56.3	29.7	14.8	24.2	7.8	9.4	7.8	2.3	2.3	0.0	6.3
男性60代	84	60.7	27.4	19.0	11.9	13.1	6.0	7.1	0.0	0.0	0.0	7.1
男性70代	91	62.6	19.8	20.9	8.8	9.9	8.8	7.7	6.6	0.0	0.0	15.4
女性20代	126	57.9	34.1	21.4	7.1	15.9	4.8	8.7	3.2	0.8	1.6	10.3
女性30代	143	69.9	28.7	18.9	7.0	13.3	10.5	4.2	4.2	1.4	2.1	2.8
女性40代	154	66.9	26.0	16.2	11.0	9.1	6.5	3.9	1.9	0.6	0.0	13.6
女性50代	107	69.2	19.6	14.0	6.5	7.5	5.6	1.9	2.8	0.9	0.0	17.8
女性60代	70	68.6	10.0	15.7	10.0	12.9	4.3	1.4	4.3	1.4	0.0	14.3
女性70代	66	63.6	19.7	31.8	15.2	9.1	7.6	3.0	7.6	3.0	0.0	16.7
回答なし20代	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
回答なし40代	1	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
回答なし50代	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(※) 喫煙者	386	42.2	33.4	23.6	17.1	9.3	13.2	16.3	7.0	2.1	2.3	6.7
(※) 非喫煙者	1,002	69.3	26.1	18.0	11.0	11.6	6.0	4.7	3.0	1.0	0.3	9.7
(※) 喫煙者×受動喫煙あり	386	42.2	33.4	23.6	17.1	9.3	13.2	16.3	7.0	2.1	2.3	6.7
(※) 喫煙者×受動喫煙なし	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(※) 非喫煙者×受動喫煙あり	1,002	69.3	26.1	18.0	11.0	11.6	6.0	4.7	3.0	1.0	0.3	9.7
(※) 非喫煙者×受動喫煙なし	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

【比率の差】 n=30以上	
全体 + 10ポイント以上	■
全体 + 5ポイント以上	■
全体 - 5ポイント以下	■
全体 - 10ポイント以下	■

Q7 他人のたばこの煙の感じ方

Q7 あなたは他人のたばこの煙をどう感じますか。

【全体】

○他人のたばこの煙をどう感じるかについては、『不快感を覚える』が 55.5%（「不快感を覚える」20.9%「強い不快感を覚える」26.7%「体調不良を生じるほど不快感を覚える」7.9%の合計。以下、同じ）で半数以上を占めている。

○これ以外では、「できれば受けたくない」が 29.6%、「特に何とも思わない」が 14.7%となっている。

【性別】

○女性の場合『不快感を覚える』が 63.4%と半数を超えたが、男性の場合 47.5%と半数を下回り、その中でもとくに「強い不快感を覚える」（男性 21.0%、女性 32.4%）に差が見られた。

○これ以外では、「特に何とも思わない」は男性が 20.6%、女性が 8.8%と男性が女性の 2 倍以上の割合であった。

【男性年代別】

○20～60 代は『不快感を覚える』が 43.7～49.7%と半数を若干下回り、70 代では 54.1%と半数を若干上回った。

【女性年代別】

○すべての年代で『不快感を覚える』が 60%前後を占めており、その中で「強い不快感を覚える」の割合が 30 代で 37.8%と高く見られた。

○「特に何とも思わない」は 70 代で 4.6%と最も低かった。

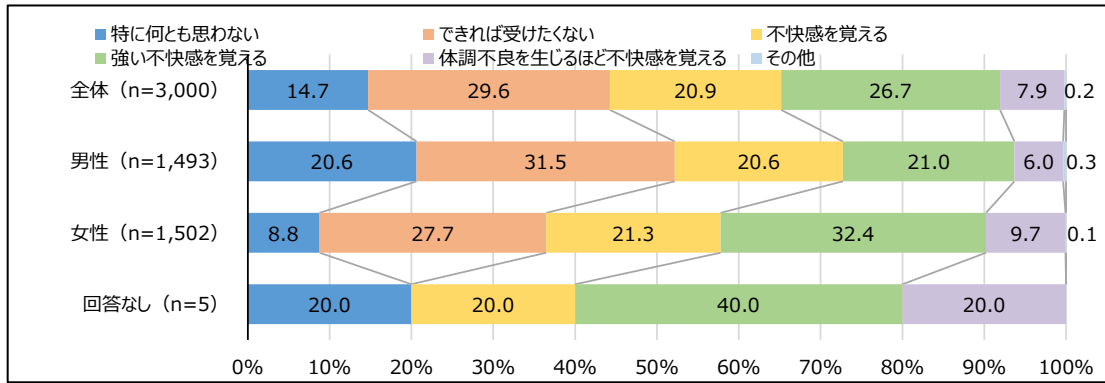
【喫煙者・非喫煙者別】

○『不快感を覚える』は、非喫煙者が 64.4%、喫煙者が 21.4%で 3 倍以上の差が見られた。

○一方、「特に何とも思わない」は、喫煙者が 36.6%、非喫煙者が 9.0%で 4 倍以上の差が見られた。

【受動喫煙経験の有無別】

○『不快感を覚える』は、喫煙者では「受動喫煙経験あり」が 23.6%、「受動喫煙経験なし」が 17.7%でいずれも 2 割前後に留まるが、非喫煙者では「受動喫煙経験あり」が 68.3%、「受動喫煙経験なし」が 61.5%と、いずれも 6 割以上と大きく増加する。



	n数	特に何とも思わない	できれば受けたくない	不快感を感じる	強い不快感を感じる	体調不良を生じるほど不快感を感じる	その他
全体	3,000	14.7	29.6	20.9	26.7	7.9	0.2
男性	1,493	20.6	31.5	20.6	21.0	6.0	0.3
女性	1,502	8.8	27.7	21.3	32.4	9.7	0.1
回答なし	5	20.0	0.0	20.0	40.0	20.0	0.0
男性20代	243	23.9	30.5	17.3	18.1	9.9	0.4
男性30代	274	23.0	30.3	21.2	20.8	4.7	0.0
男性40代	316	17.7	32.3	19.9	22.5	7.3	0.3
男性50代	279	20.8	35.1	20.1	19.0	4.7	0.4
男性60代	196	23.5	29.1	18.9	24.0	4.1	0.5
男性70代	185	14.6	30.8	27.6	22.2	4.3	0.5
女性20代	244	15.2	26.6	20.1	28.7	9.4	0.0
女性30代	267	7.5	25.5	19.1	37.8	10.1	0.0
女性40代	309	9.1	26.9	18.4	34.3	11.3	0.0
女性50代	267	9.7	26.2	20.2	30.7	13.1	0.0
女性60代	196	5.6	29.1	27.0	30.1	8.2	0.0
女性70代	219	4.6	33.3	25.6	31.5	4.6	0.5
回答なし20代	2	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0
回答なし40代	2	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
回答なし50代	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
(※) 喫煙者	617	36.6	41.5	13.8	5.8	1.8	0.5
(※) 非喫煙者	2,383	9.0	26.5	22.8	32.1	9.4	0.1
(※) 喫煙者×受動喫煙あり	386	30.3	45.6	15.5	6.7	1.3	0.5
(※) 喫煙者×受動喫煙なし	231	47.2	34.6	10.8	4.3	2.6	0.4
(※) 非喫煙者×受動喫煙あり	1,002	4.5	27.1	20.2	39.3	8.8	0.1
(※) 非喫煙者×受動喫煙なし	1,381	12.3	26.0	24.7	26.9	9.9	0.1

【比率の差】 n=30以上

全体+10ポイント以上	緑
全体+5ポイント以上	青
全体-5ポイント以下	オレンジ
全体-10ポイント以下	紫

Q 8 加熱式たばこの受動喫煙リスク

Q 8 あなたは、「加熱式たばこ※」の受動喫煙リスクはどの程度あると思いますか。お気持ちに近いものを1つお選びください。

※「加熱式たばこ」とは、たばこ葉やたばこ葉を用いた加工品を燃焼させず、専用機器を用いて電気で加熱することで煙を発生させるもの。加熱の方法や温度などは製品ごとに異なります。例：アイコス、グロー、プルーム・テック等（電子タバコは含みません）

【全体】

- 加熱式たばこの受動喫煙リスクについては、『紙たばこと比べて小さい』が 50.2%（「紙巻きたばこよりリスクが小さい」34.1%「紙巻きたばこと比べて、かなり小さい」16.1%の合計。以下、同じ）となり、半数を僅かに超えている。
- 「紙巻きたばこと同レベル」が 37.8%、「リスクがほぼ無い」が 12.0%であった。

【性別】

- 『紙たばこと比べて小さい』は男性が 50.4%、女性が 50.2%となっている。性別による大きな違いは見られない。

【男性年代別】

- すべての年代で『紙たばこと比べて小さい』は 50%前後となっており、20～50 代は半数を僅かに下回り、60・70 代は半数を上回った。
- 一方、「リスクがほぼ無い」は、20～50 代（15%前後）が 60・70 代（7%台）に比べて多い。

【女性年代別】

- すべての年代で『紙たばこと比べて小さい』が 50%前後となっており、20～40 代は半数を若干下回り、50～70 代は半数を若干上回った。
- 一方、「リスクがほぼ無い」は、20 代がやや 17.6%と多いが、30～50 代（10%強）が 60・70 代（7.7%、5.9%）に比べて多い。

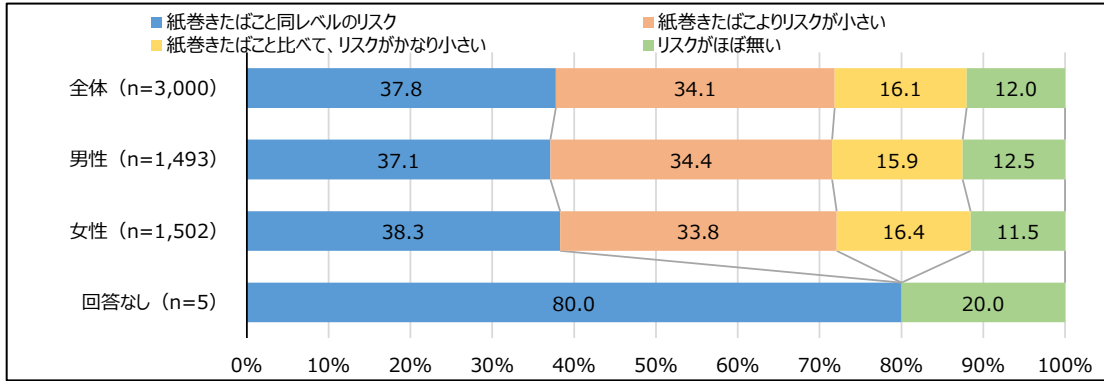
【喫煙者・非喫煙者別】

- 喫煙者・非喫煙者における『紙たばこと比べて小さい』の割合は「喫煙者」が 64.2%、「非喫煙者」が 46.6%と 17.6%の差が見られた。
- 一方、「紙たばこと同レベル」は、「非喫煙者」が 41.3%、「喫煙者」が 24.0%と 17.3%の差が見られた。

【受動喫煙経験の有無別】

○「紙たばこと比べて小さい」は、喫煙者では「受動喫煙経験あり」で 68.4%、「受動喫煙経験なし」で 57.1%だが、非喫煙者では割合は減少し「受動喫煙経験あり」「受動喫煙経験なし」いずれも 55%前後になる。

○一方、「紙たばこと同レベル」は、喫煙者では受動喫煙経験のありなしに関わらず 24%前後だが、非喫煙者では「経験あり」で 47.6%、「経験なし」も 36.8%と増加する。



	n数	紙巻きたばこと同レベルのリスク	紙巻きたばこよりリスクが小さい	紙巻きたばこと比べて、リスクがかなり小さい	リスクがほぼ無い
全体	3,000	37.8	34.1	16.1	12.0
男性	1,493	37.1	34.4	15.9	12.5
女性	1,502	38.3	33.8	16.4	11.5
回答なし	5	80.0	0.0	0.0	20.0
男性20代	243	38.7	35.0	13.2	13.2
男性30代	274	32.8	36.9	12.8	17.5
男性40代	316	38.9	31.6	17.4	12.0
男性50代	279	37.6	29.7	17.9	14.7
男性60代	196	36.7	38.3	17.3	7.7
男性70代	185	37.8	37.8	17.3	7.0
女性20代	244	36.9	36.1	9.4	17.6
女性30代	267	44.2	31.1	13.5	11.2
女性40代	309	36.6	31.1	18.4	13.9
女性50代	267	37.5	32.6	19.1	10.9
女性60代	196	32.7	40.8	18.9	7.7
女性70代	219	41.1	33.8	19.2	5.9
回答なし20代	2	100.0	0.0	0.0	0.0
回答なし40代	2	100.0	0.0	0.0	0.0
回答なし50代	1	0.0	0.0	0.0	100.0
(※) 喫煙者	617	24.0	37.4	26.7	11.8
(※) 非喫煙者	2,383	41.3	33.2	13.4	12.1
(※) 喫煙者×受動喫煙あり	386	23.1	40.4	28.0	8.5
(※) 喫煙者×受動喫煙なし	231	25.5	32.5	24.7	17.3
(※) 非喫煙者×受動喫煙あり	1,002	47.6	36.1	12.5	3.8
(※) 非喫煙者×受動喫煙なし	1,381	36.8	31.1	14.0	18.1

【比率の差】 n=30以上

全体+10ポイント以上	緑
全体+5ポイント以上	青
全体-5ポイント以下	黄
全体-10ポイント以下	紫

Q 9 受動喫煙対策の認知度

Q 9 あなたは、国の健康増進法や東京都受動喫煙防止条例等の受動喫煙を防止するための対策についてどの程度知っていますか。

【全体】

○国の健康増進法や東京都受動喫煙防止条例等の受動喫煙対策について『知っている』は 68.1%（※）であった。

※「内容までよく理解」4.3%、「だいたい理解」24.9%、「名前だけは知っている」38.9%の合計。以下、同じ。

○国の健康増進法や東京都受動喫煙防止条例等の受動喫煙対策について『理解している』は 29.2%（※）であった。

※「内容までよく理解」4.3%、「だいたい理解」24.9%の合計。以下、同じ。

【性別】

○『知っている』は男性が 72.1%で、女性の 64.2%より 7.9%多い。

○『理解している』は男性が 32.5%で、女性の 25.9%より 6.6%多い。

【男性年代別】

○『知っている』は 20・30 代が 70%弱、40～60 代が 70%強、70 代が 80.0%と、年代が上がるに従って増加している。

○『理解している』は 50 代が 27.2%で、他の年代は 30.1～37.8%と 30%台であった。

【女性年代別】

○『知っている』はすべての年代で 65%前後であった。

○『理解している』は 30 代が 30.0%で、他の年代は 22.1～27.9%と 20%台であった。

【喫煙者・非喫煙者別】

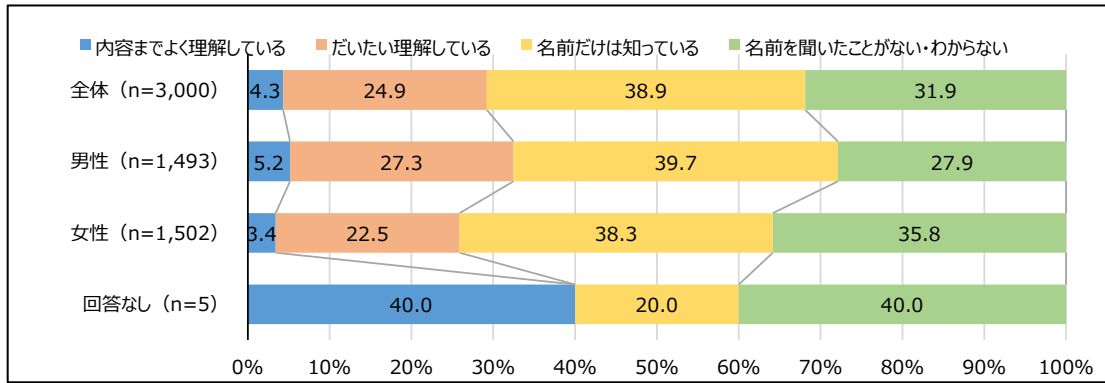
○『知っている』は喫煙者が 82.2%で、非喫煙者の 64.5%より 17.7%多い。

○『理解している』は喫煙者が 46.8%で、非喫煙者の 24.6%より 22.2%多い。

【受動喫煙経験の有無別】

○『知っている』は、「喫煙者で受動喫煙あり」が 88.9%と最も多く、「非喫煙者で受動喫煙なし」が 53.9%と最も少なくなっている。

○『理解している』は、「喫煙者で受動喫煙あり」が 54.7%と最も多く、「非喫煙者で受動喫煙なし」が 18.0%と最も少なくなっている。



	n数	内容までよく理解している	だいたい理解している	名前だけは知っている	名前を聞いたことがない・わからない
全体	3,000	4.3	24.9	38.9	31.9
男性	1,493	5.2	27.3	39.7	27.9
女性	1,502	3.4	22.5	38.3	35.8
回答なし	5	40.0	0.0	20.0	40.0
男性20代	243	6.6	25.5	35.8	32.1
男性30代	274	5.5	25.9	35.0	33.6
男性40代	316	5.4	31.3	37.3	25.9
男性50代	279	4.3	22.9	45.9	26.9
男性60代	196	3.1	27.0	43.4	26.5
男性70代	185	5.9	31.9	42.2	20.0
女性20代	244	6.1	21.7	37.7	34.4
女性30代	267	4.5	25.5	32.6	37.5
女性40代	309	2.3	20.4	40.8	36.6
女性50代	267	3.4	18.7	40.8	37.1
女性60代	196	3.6	23.0	35.7	37.8
女性70代	219	0.5	26.9	41.6	31.1
回答なし20代	2	0.0	0.0	50.0	50.0
回答なし40代	2	100.0	0.0	0.0	0.0
回答なし50代	1	0.0	0.0	0.0	100.0
(※) 喫煙者	617	9.6	37.3	35.3	17.8
(※) 非喫煙者	2,383	3.0	21.7	39.9	35.5
(※) 喫煙者×受動喫煙あり	386	11.1	43.5	34.2	11.1
(※) 喫煙者×受動喫煙なし	231	6.9	26.8	37.2	29.0
(※) 非喫煙者×受動喫煙あり	1,002	4.6	29.2	45.2	21.0
(※) 非喫煙者×受動喫煙なし	1,381	1.8	16.1	36.0	46.1

【比率の差】 n=30以上	
全体 + 10ポイント以上	緑
全体 + 5ポイント以上	青
全体 - 5ポイント以下	オレンジ
全体 - 10ポイント以下	紫

Q 1 0 第一種施設屋内禁煙の認知度

Q10 行政機関や病院などでは、屋内禁煙となったことを知っていますか。

【全体】

○行政機関や病院などでは屋内禁煙となったことを「知っている」が 78.8%を占めている。

【性別】

○「知っている」は男性が 79.4%、女性が 78.3%となっている。

【男性年代別】

○「知っている」は 70 代が他の年代に比べて 94.1%と多くなっている。

【女性年代別】

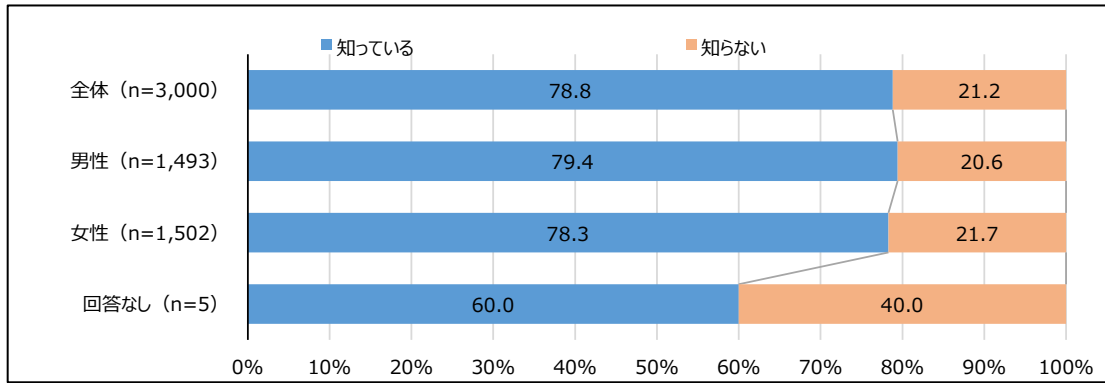
○「知っている」は 60 代が他の年代に比べて 89.8%と多くなっている。

【喫煙者・非喫煙者別】

○「知っている」は喫煙者が 86.5%と、非喫煙者の 76.8%より 9.7%多い。

【受動喫煙経験の有無別】

○「知っている」は、「喫煙者で受動喫煙あり」が 93.0%と最も多く、「非喫煙者で受動喫煙なし」が 68.9%と最も少なくなっている。



	n数	知っている	知らない
全体	3,000	78.8	21.2
男性	1,493	79.4	20.6
女性	1,502	78.3	21.7
回答なし	5	60.0	40.0
男性20代	243	73.7	26.3
男性30代	274	69.7	30.3
男性40代	316	81.3	18.7
男性50代	279	78.5	21.5
男性60代	196	84.7	15.3
男性70代	185	94.1	5.9
女性20代	244	69.7	30.3
女性30代	267	72.7	27.3
女性40代	309	74.1	25.9
女性50代	267	80.1	19.9
女性60代	196	89.8	10.2
女性70代	219	88.1	11.9
回答なし20代	2	50.0	50.0
回答なし40代	2	100.0	0.0
回答なし50代	1	0.0	100.0
(※) 喫煙者	617	86.5	13.5
(※) 非喫煙者	2,383	76.8	23.2
(※) 喫煙者×受動喫煙あり	386	93.0	7.0
(※) 喫煙者×受動喫煙なし	231	75.8	24.2
(※) 非喫煙者×受動喫煙あり	1,002	87.7	12.3
(※) 非喫煙者×受動喫煙なし	1,381	68.9	31.1

【比率の差】 n=30以上	
全体+10ポイント以上	■
全体+5ポイント以上	■
全体-5ポイント以下	■
全体-10ポイント以下	■

Q 1 1 学校等敷地内禁煙の認知度

Q11 保育所・幼稚園・学校などは、敷地内禁煙（敷地内の屋外も喫煙不可（努力義務））となっていることを知っていますか。

【全体】

○保育所・幼稚園・学校などは敷地内禁煙（敷地内の屋外も喫煙不可（努力義務））となっていることを「知っている」が 70.9%を占めている。

【性別】

○「知っている」は男性が 70.9%、女性が 70.8%となっており、性別による大きな違いは見られない。

【男性年代別】

○「知っている」は 70 代が 87.0%と最も多く、30 代が 59.1%と最も少なくなっている。

【女性年代別】

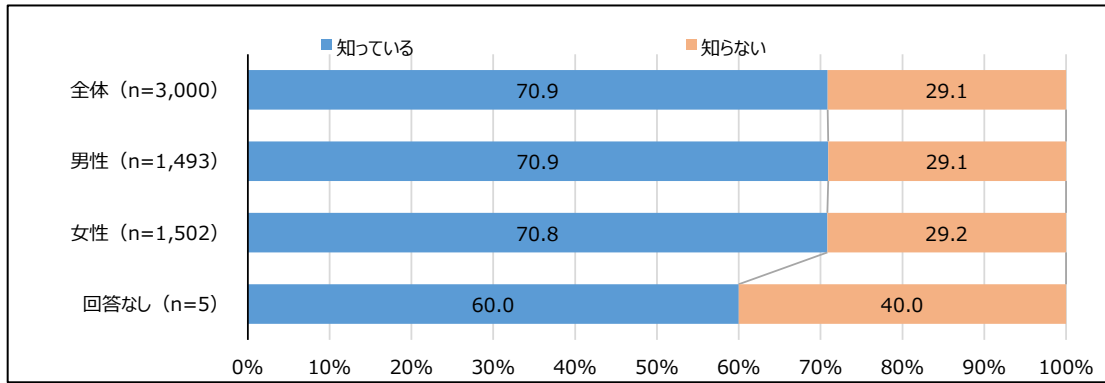
○「知っている」は 70 代が 83.6%と最も多く、20 代が 63.5%と最も少なくなっている。年代が上がるに従って増加する傾向が見られる。

【喫煙者・非喫煙者別】

○「知っている」は喫煙者が 81.7%と、非喫煙者の 68.1%より 13.6%多い。

【受動喫煙経験の有無別】

○「知っている」は、「喫煙者で受動喫煙あり」が 86.8%と最も多く、「非喫煙者で受動喫煙なし」が 60.8%と最も少なくなっている。



	n数	知っている	知らない
全体	3,000	70.9	29.1
男性	1,493	70.9	29.1
女性	1,502	70.8	29.2
回答なし	5	60.0	40.0
男性20代	243	67.1	32.9
男性30代	274	59.1	40.9
男性40代	316	72.5	27.5
男性50代	279	71.7	28.3
男性60代	196	73.5	26.5
男性70代	185	87.0	13.0
女性20代	244	63.5	36.5
女性30代	267	66.3	33.7
女性40代	309	65.0	35.0
女性50代	267	71.9	28.1
女性60代	196	79.6	20.4
女性70代	219	83.6	16.4
回答なし20代	2	50.0	50.0
回答なし40代	2	100.0	0.0
回答なし50代	1	0.0	100.0
(※) 喫煙者	617	81.7	18.3
(※) 非喫煙者	2,383	68.1	31.9
(※) 喫煙者×受動喫煙あり	386	86.8	13.2
(※) 喫煙者×受動喫煙なし	231	73.2	26.8
(※) 非喫煙者×受動喫煙あり	1,002	78.1	21.9
(※) 非喫煙者×受動喫煙なし	1,381	60.8	39.2

【比率の差】 n=30以上	
全体+10ポイント以上	緑
全体+5ポイント以上	青
全体-5ポイント以下	オレンジ
全体-10ポイント以下	紫

Q 1 2 飲食店における原則屋内禁煙の認知度

Q12 飲食店は、原則屋内禁煙（基準を満たした喫煙室でのみ喫煙可）となっていることを知っていますか。

【全体】

○飲食店は原則屋内禁煙（基準を満たした喫煙室でのみ喫煙可）となっていることを「知っている」が72.1%を占めている。

【性別】

○「知っている」は男性が72.9%、女性が71.2%となっている。

【男性年代別】

○「知っている」は70代が84.9%と最も多く、30代が62.8%と最も少なくなっている。

【女性年代別】

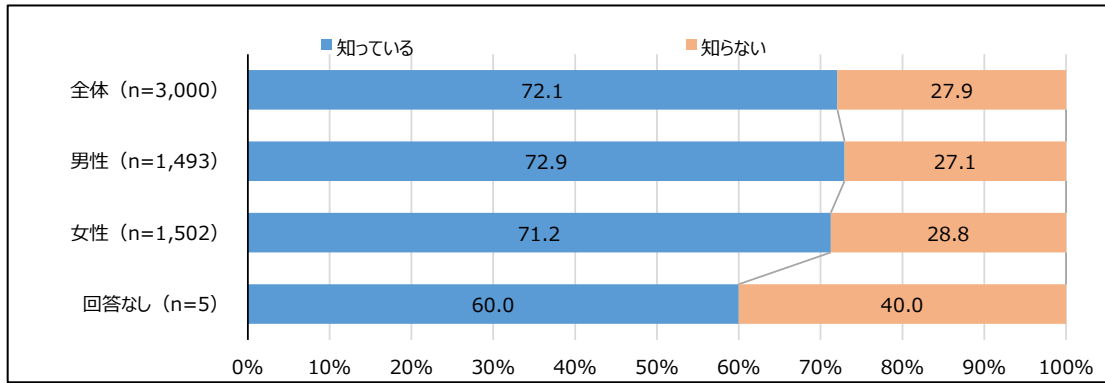
○「知っている」は60代が81.6%、70代が81.7%で80%以上となっている。

【喫煙者・非喫煙者別】

○「知っている」は喫煙者が83.6%で、非喫煙者の69.1%より14.5%多い。

【受動喫煙経験の有無別】

○「知っている」は、「喫煙者で受動喫煙経験あり」が89.6%と最も多く、「非喫煙者で受動喫煙経験なし」が63.2%と最も少なくなっている。



	n数	知っている	知らない
全体	3,000	72.1	27.9
男性	1,493	72.9	27.1
女性	1,502	71.2	28.8
回答なし	5	60.0	40.0
男性20代	243	66.3	33.7
男性30代	274	62.8	37.2
男性40代	316	73.1	26.9
男性50代	279	76.7	23.3
男性60代	196	78.6	21.4
男性70代	185	84.9	15.1
女性20代	244	63.5	36.5
女性30代	267	69.7	30.3
女性40代	309	64.1	35.9
女性50代	267	71.9	28.1
女性60代	196	81.6	18.4
女性70代	219	81.7	18.3
回答なし20代	2	50.0	50.0
回答なし40代	2	100.0	0.0
回答なし50代	1	0.0	100.0
(※) 喫煙者	617	83.6	16.4
(※) 非喫煙者	2,383	69.1	30.9
(※) 喫煙者×受動喫煙あり	386	89.6	10.4
(※) 喫煙者×受動喫煙なし	231	73.6	26.4
(※) 非喫煙者×受動喫煙あり	1,002	77.1	22.9
(※) 非喫煙者×受動喫煙なし	1,381	63.2	36.8

【比率の差】 n=30以上	
全体+10ポイント以上	緑
全体+5ポイント以上	青
全体-5ポイント以下	オレンジ
全体-10ポイント以下	紫

Q 1 3 2人以上利用施設における原則屋内禁煙の認知度

Q13 多数の人（2人以上）が利用する施設（事務所、ビル、ホテル、娯楽施設等）は、原則屋内禁煙（基準を満たした喫煙室でのみ喫煙可）となっていることを知っていますか。

【全体】

○多数の人（2人以上）が利用する施設（事務所、ビル、ホテル、娯楽施設等）は原則屋内禁煙（基準を満たした喫煙室でのみ喫煙可）となっていることを「知っている」は53.4%となっている。

【性別】

○「知っている」は男性が56.5%で、女性の50.2%より6.3%多い。

【男性年代別】

○「知っている」は70代が71.9%と最も多く、30代が46.4%と最も少なくなっている。

【女性年代別】

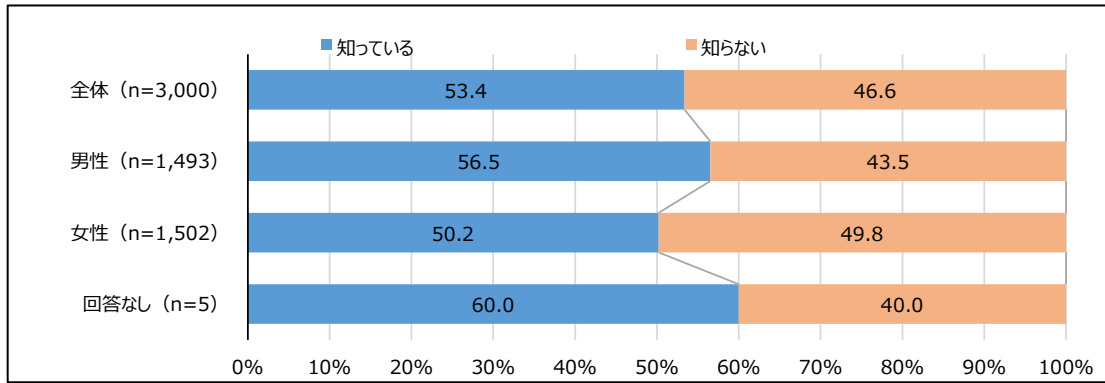
○「知っている」は70代が67.6%と最も多く、40代が40.5%と最も少なくなっている。

【喫煙者・非喫煙者別】

○「知っている」は喫煙者が69.5%で、非喫煙者の49.2%より20.3%多い。

【受動喫煙経験の有無別】

○「知っている」は、「喫煙者で受動喫煙経験あり」が73.3%と最も多く、「非喫煙者で受動喫煙経験なし」は45.0%と最も少なくなっている。



	n数	知っている	知らない
全体	3,000	53.4	46.6
男性	1,493	56.5	43.5
女性	1,502	50.2	49.8
回答なし	5	60.0	40.0
男性20代	243	51.0	49.0
男性30代	274	46.4	53.6
男性40代	316	54.7	45.3
男性50代	279	56.3	43.7
男性60代	196	66.3	33.7
男性70代	185	71.9	28.1
女性20代	244	46.3	53.7
女性30代	267	48.7	51.3
女性40代	309	40.5	59.5
女性50代	267	46.1	53.9
女性60代	196	58.7	41.3
女性70代	219	67.6	32.4
回答なし20代	2	50.0	50.0
回答なし40代	2	100.0	0.0
回答なし50代	1	0.0	100.0
(※) 喫煙者	617	69.5	30.5
(※) 非喫煙者	2,383	49.2	50.8
(※) 喫煙者×受動喫煙あり	386	73.3	26.7
(※) 喫煙者×受動喫煙なし	231	63.2	36.8
(※) 非喫煙者×受動喫煙あり	1,002	54.9	45.1
(※) 非喫煙者×受動喫煙なし	1,381	45.0	55.0

【比率の差】 n=30以上	
全体+10ポイント以上	緑
全体+5ポイント以上	青
全体-5ポイント以下	オレンジ
全体-10ポイント以下	ピンク

Q 1 4 飲食店を含む 2 人以上利用施設における喫煙室・禁煙標識表示義務化の認知度

Q14 飲食店※を含む多数の人（2 人以上）が利用する施設（事務所、ビル、ホテル、娯楽施設等）で、喫煙室を設けた場合、標識の表示が義務化されていることを知っていますか。

※飲食店の場合は、禁煙の場合も標識の表示が義務化されています。

【全体】

○飲食店を含む多数の人（2 人以上）が利用する施設（事務所、ビル、ホテル、娯楽施設等）で喫煙室を設けた場合、標識の表示が義務化されていることを「知っている」は 43.0%となっている。

【性別】

○「知っている」は男性が 45.9%で、女性の 40.0%より 5.9%多い。

【男性年代別】

○「知っている」は 70 代が 52.4%と最も多くなっているが、他の年代は 45%前後となっており、年代による大きな違いは見られない。

【女性年代別】

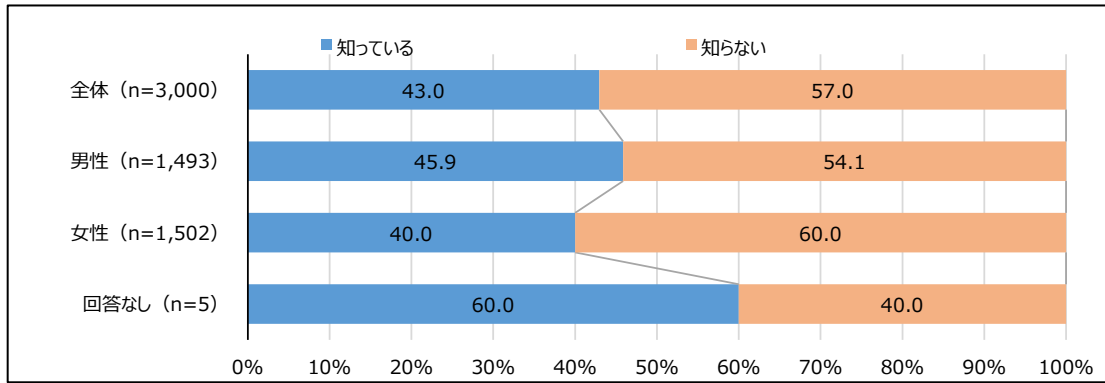
○「知っている」は 70 代が 50.2%と最も多く、40 代が 34.3%と最も少なくなっている。

【喫煙者・非喫煙者別】

○「知っている」は喫煙者が 60.9%で、非喫煙者の 38.3%より 22.6%多い。

【喫煙・非喫煙×受動喫煙経験の有無】

○「知っている」は、「喫煙者で受動喫煙経験あり」が 65.8%と最も多く、「非喫煙者で受動喫煙経験なし」が 34.5%と最も少なくなっている。



	n数	知っている	知らない
全体	3,000	43.0	57.0
男性	1,493	45.9	54.1
女性	1,502	40.0	60.0
回答なし	5	60.0	40.0
男性20代	243	44.9	55.1
男性30代	274	42.7	57.3
男性40代	316	46.2	53.8
男性50代	279	45.2	54.8
男性60代	196	45.9	54.1
男性70代	185	52.4	47.6
女性20代	244	39.8	60.2
女性30代	267	37.8	62.2
女性40代	309	34.3	65.7
女性50代	267	38.2	61.8
女性60代	196	43.4	56.6
女性70代	219	50.2	49.8
回答なし20代	2	50.0	50.0
回答なし40代	2	100.0	0.0
回答なし50代	1	0.0	100.0
(※) 喫煙者	617	60.9	39.1
(※) 非喫煙者	2,383	38.3	61.7
(※) 喫煙者×受動喫煙あり	386	65.8	34.2
(※) 喫煙者×受動喫煙なし	231	52.8	47.2
(※) 非喫煙者×受動喫煙あり	1,002	43.6	56.4
(※) 非喫煙者×受動喫煙なし	1,381	34.5	65.5

【比率の差】 n=30以上	
全体+10ポイント以上	緑
全体+5ポイント以上	青
全体-5ポイント以下	オレンジ
全体-10ポイント以下	紫

Q 1 5 飲食店頭の表示（「喫煙室の有無」「禁煙」等）の認知度

Q15 あなたは、飲食店の店頭で、喫煙室があるか・禁煙か、などの表示を見たことがありますか。

【全体】

○飲食店頭の表示（「喫煙室の有無」「禁煙」等）を「見たことがある」が 66.6%を占めている。

【性別】

○「見たことがある」は男性が 65.5%、女性が 67.8%となっている。

【男性年代別】

○「見たことがある」は 60 代が 70.9%と最も多く、30 代が 59.1%と最も少なくなっている。

【女性年代別】

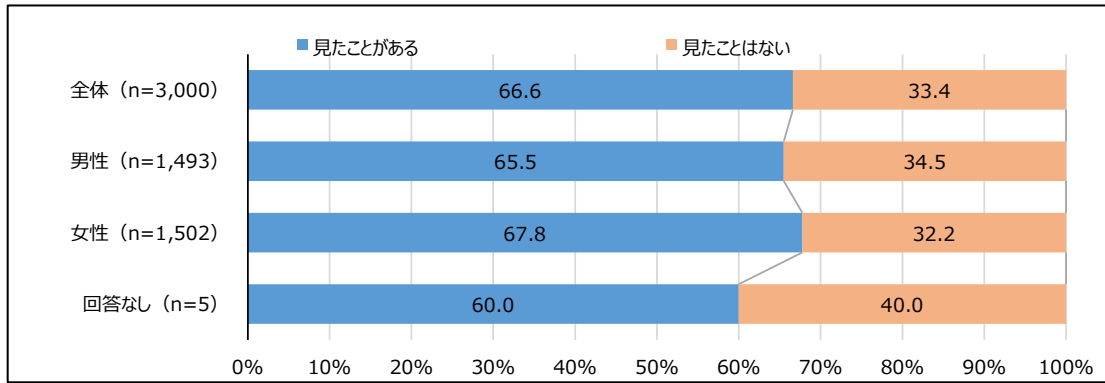
○「見たことがある」は 60 代が 74.0%と最も多く、20 代が 62.7%と最も少なくなっている。

【喫煙者・非喫煙者別】

○「見たことがある」は喫煙者が 80.2%で、非喫煙者の 63.1%より 17.1%多い。

【喫煙・非喫煙×受動喫煙経験の有無】

○「見たことがある」は、「喫煙者で受動喫煙経験あり」が「喫煙者」が 88.6%と最も多くなっており、「非喫煙者で受動喫煙経験なし」が 53.6%と最も少なくなっている。



	n数	見たことがある	見たことはない
全体	3,000	66.6	33.4
男性	1,493	65.5	34.5
女性	1,502	67.8	32.2
回答なし	5	60.0	40.0
男性20代	243	63.8	36.2
男性30代	274	59.1	40.9
男性40代	316	64.9	35.1
男性50代	279	68.5	31.5
男性60代	196	70.9	29.1
男性70代	185	68.1	31.9
女性20代	244	62.7	37.3
女性30代	267	68.5	31.5
女性40代	309	64.1	35.9
女性50代	267	69.3	30.7
女性60代	196	74.0	26.0
女性70代	219	70.3	29.7
回答なし20代	2	50.0	50.0
回答なし40代	2	100.0	0.0
回答なし50代	1	0.0	100.0
(※) 喫煙者	617	80.2	19.8
(※) 非喫煙者	2,383	63.1	36.9
(※) 喫煙者×受動喫煙あり	386	88.6	11.4
(※) 喫煙者×受動喫煙なし	231	66.2	33.8
(※) 非喫煙者×受動喫煙あり	1,002	76.2	23.8
(※) 非喫煙者×受動喫煙なし	1,381	53.6	46.4

【比率の差】 n=30以上	
全体+10ポイント以上	緑
全体+5ポイント以上	青
全体-5ポイント以下	オレンジ
全体-10ポイント以下	紫

Q 1 6 飲食店頭表示（「喫煙室の有無」「禁煙」等）の参考度合

Q16 飲食店の店頭に掲出されている、喫煙室があるか・禁煙か、などの表示を見て、あなたはその店を選ぶ際の参考にしますか。

【全体】

○飲食店頭の表示（「喫煙室の有無」「禁煙」等）を『参考にする』は 64.5%（「必ず参考にする」23.6%、「どちらかといえば参考にする」40.9%」の合計。以下、同じ。）となっている。

【性別】

○『参考にする』は女性が 68.1%で、男性の 60.8%より 7.3%多い。

【男性年代別】

○『参考にする』は 50 代が 67.4%と最も多く、20 代が 52.3%と最も少なくなっている。

【女性年代別】

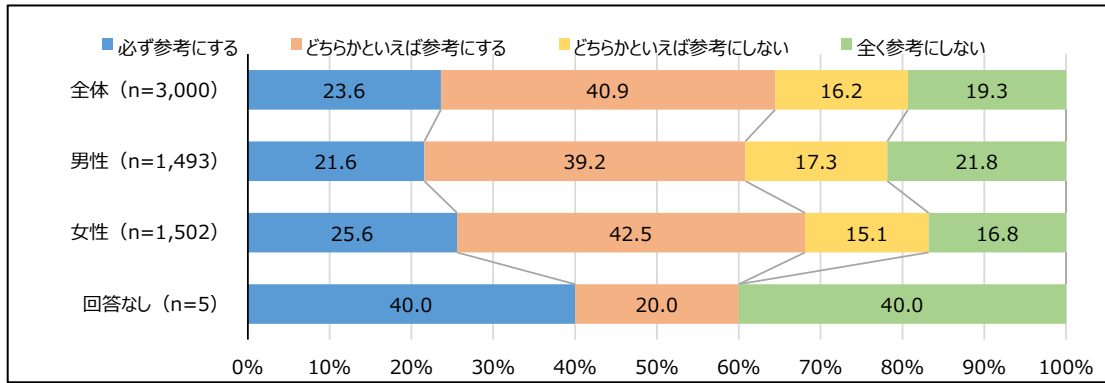
○『参考にする』は 70 代が 76.7%と最も多く、20 代が 57.0%と最も少なくなっている。年代が上がるに従って増加する傾向が見られる。

【喫煙者・非喫煙者別】

○「参考にする」は「喫煙者」が 76.5%で、非喫煙者の 61.4%より 15.1%多い。

【喫煙・非喫煙×受動喫煙経験の有無】

○「参考にする」は、「喫煙者で受動喫煙経験あり」が 82.6%と最も多く、「非喫煙者で受動喫煙経験なし」が 53.7%と最も少なくなっている。



	n数	必ず参考にする	どちらかといえば参考にする	どちらかといえば参考にしない	全く参考にしない
全体	3,000	23.6	40.9	16.2	19.3
男性	1,493	21.6	39.2	17.3	21.8
女性	1,502	25.6	42.5	15.1	16.8
回答なし	5	40.0	20.0	0.0	40.0
男性20代	243	15.2	37.0	16.0	31.7
男性30代	274	15.0	43.4	15.0	26.6
男性40代	316	22.8	38.3	16.8	22.2
男性50代	279	26.5	40.9	17.9	14.7
男性60代	196	27.0	35.2	19.4	18.4
男性70代	185	24.3	39.5	20.5	15.7
女性20代	244	18.9	38.1	17.2	25.8
女性30代	267	26.6	38.2	15.7	19.5
女性40代	309	20.7	46.3	12.0	21.0
女性50代	267	27.7	43.1	16.1	13.1
女性60代	196	33.2	41.8	16.3	8.7
女性70代	219	29.2	47.5	14.2	9.1
回答なし20代	2	0.0	50.0	0.0	50.0
回答なし40代	2	100.0	0.0	0.0	0.0
回答なし50代	1	0.0	0.0	0.0	100.0
(※) 喫煙者	617	32.9	43.6	11.2	12.3
(※) 非喫煙者	2,383	21.2	40.2	17.5	21.1
(※) 喫煙者×受動喫煙あり	386	37.0	45.6	9.3	8.0
(※) 喫煙者×受動喫煙なし	231	26.0	40.3	14.3	19.5
(※) 非喫煙者×受動喫煙あり	1,002	27.4	44.5	14.9	13.2
(※) 非喫煙者×受動喫煙なし	1,381	16.7	37.0	19.4	26.9

【比率の差】 n=30以上	
全体+10ポイント以上	緑
全体+5ポイント以上	青
全体-5ポイント以下	オレンジ
全体-10ポイント以下	紫

Q 1 7 法律・条例違反が指導・過料等の対象となることの認知度

Q17 法律や条例に違反した場合、保健所等による指導や過料※等の対象になることを知っていますか。

※違反者に制裁として科せられるもの。金額は違反内容により異なります。

【全体】

○法律や条例に違反した場合、保健所等による指導や過料等の対象になることを「知っている」は 38.3%となっている。

【性別】

○「知っている」は男性が 42.8%で、女性の 33.7%より 9.1%多い。

【男性年代別】

○「知っている」は 70 代が 49.2%と最も多く、30 代が 39.1%と最も少なくなっている。

【女性年代別】

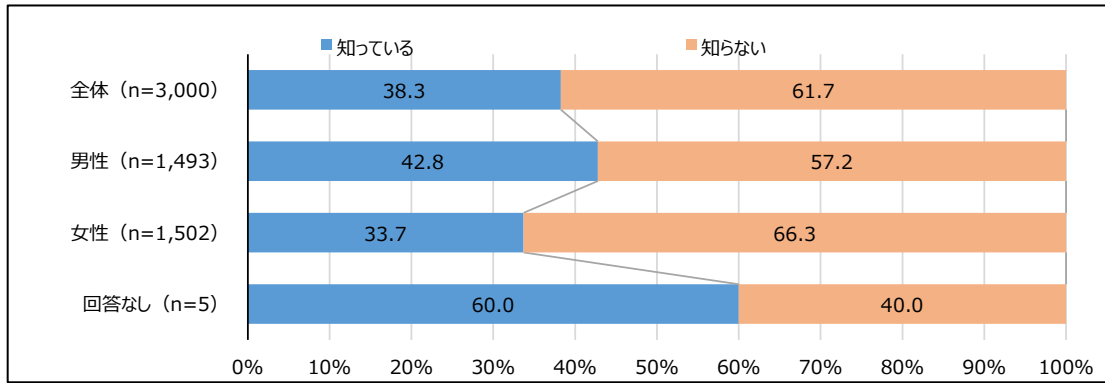
○「知っている」は 70 代が 37.0%と最も多く、40・50 代がともに 30.7%と最も少なくなっている。

【喫煙者・非喫煙者別】

○「知っている」は喫煙者が 54.3%で、非喫煙者の 34.1%より 20.2%多い。

【喫煙・非喫煙×受動喫煙経験の有無】

○「知っている」は、「喫煙者で受動喫煙経験あり」が 61.1%と最も多く、「非喫煙者で受動喫煙経験なし」が 29.3%と最も少なくなっている。



	n数	知っている	知らない
全体	3,000	38.3	61.7
男性	1,493	42.8	57.2
女性	1,502	33.7	66.3
回答なし	5	60.0	40.0
男性20代	243	42.0	58.0
男性30代	274	39.1	60.9
男性40代	316	42.4	57.6
男性50代	279	45.2	54.8
男性60代	196	40.3	59.7
男性70代	185	49.2	50.8
女性20代	244	36.5	63.5
女性30代	267	35.2	64.8
女性40代	309	30.7	69.3
女性50代	267	30.7	69.3
女性60代	196	33.2	66.8
女性70代	219	37.0	63.0
回答なし20代	2	50.0	50.0
回答なし40代	2	100.0	0.0
回答なし50代	1	0.0	100.0
(※) 喫煙者	617	54.3	45.7
(※) 非喫煙者	2,383	34.1	65.9
(※) 喫煙者×受動喫煙あり	386	61.1	38.9
(※) 喫煙者×受動喫煙なし	231	42.9	57.1
(※) 非喫煙者×受動喫煙あり	1,002	40.8	59.2
(※) 非喫煙者×受動喫煙なし	1,381	29.3	70.7

【比率の差】 n=30以上	
全体 + 10ポイント以上	緑
全体 + 5ポイント以上	青
全体 - 5ポイント以下	オレンジ
全体 - 10ポイント以下	紫

Q 1 8 都の受動喫煙防止条例周知広報の認知度

Q18 受動喫煙防止条例を周知するため、都ではさまざまな広報を行っています。以下のうち、あなたが見たり、聞いたりしたことがあるものについてお答えください。
(複数回答可)

【全体】

- 受動喫煙防止条例の周知のために都が行っている広報の中で「見たり聞いたりしたことがあるもの」としては、「テレビ」を 35.0%と最も多く挙げている。
- 以下、2 位「ポスター」、3 位「東京都・区市町村の広報誌」が 16.9%、4 位「インターネット・SNS」が 15.6%、5 位「新聞、雑誌」が 12.5%となっており、以降は 10%未満となっている。
- 一方、「見たことがない・聞いたことがない」が 40.0%を占めており、なんらかの広報媒体を見たり聞いたりしたことがある割合より多くなっている。

【性別】

- 男性、女性ともに「テレビ」を 1 位に挙げており、それぞれ 35.8%、34.2%となっている。
- これに次いで多い広報媒体は、男性は「インターネット・SNS」の 18.5%、女性は「ポスター」16.6%となっている。
- 男女差が最も大きいのは「インターネット・SNS」で、男性が 18.5%と、女性の 12.6%より 5.9%多い。
- 一方、「見たことがない・聞いたことがない」は男性が 38.1%、女性が 41.9%となっている。

【男性年代別】

- 他の年代と比べて高い項目は、70 代で「東京都や区市町村の広報紙」が 40.0%、「新聞、雑誌」が 31.9%と多くなっている。「新聞、雑誌」は年齢が高くなるにつれて増加していく傾向が見られる。
- 一方、「見たことがない・聞いたことがない」は 20 代が 44.9%と最も多く、70 代が 27.6%と最も少なくなっている。

【女性年代別】

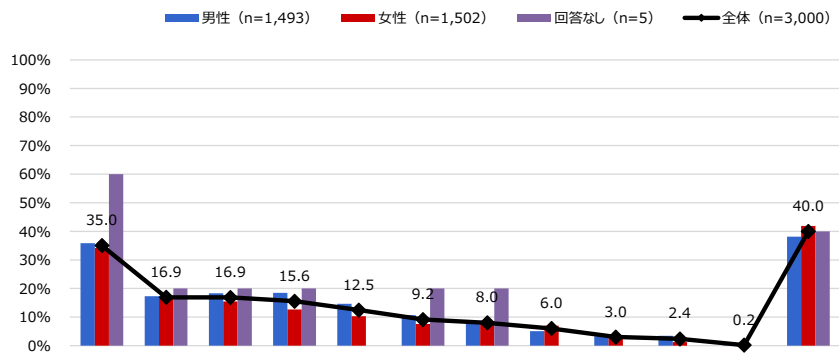
- 他の年代と比べて高い項目は、70 代で「テレビ」が 45.7%、「東京都や区市町村の広報紙」が 30.6%、「新聞、雑誌」が 24.7%と多くなっている。「新聞、雑誌」は年齢が高くなるにつれて増加していく傾向が見られる。
- 一方、「見たことがない・聞いたことがない」は 40 代が 50.8%と最も多く、70 代が 27.9%と最も少なくなっている。

【喫煙者・非喫煙者別】

- 喫煙者では「テレビ」が 38.4%と最も多く、次いで 2 位が「インターネット・SNS」で 19.9%、3 位は「ポスター」で 19.8%となっている。
- 非喫煙者では「テレビ」が 34.2%と最も多く、次いで 2 位が「東京都や区市町村の広報紙」で 16.9%、3 位が「ポスター」で 16.2%となっている。
- 一方、「見たことがない・聞いたことがない」は、非喫煙者が 41.9%と、喫煙者の 32.7%より 9.2%多い。

【喫煙・非喫煙×受動喫煙経験の有無】

- 喫煙・非喫煙、受動喫煙経験の有無に関わらず「テレビ」が最も多く、「受動喫煙あり」は「喫煙者」42.5%、「非喫煙者」40.6%、「受動喫煙なし」は「喫煙者」31.6%、「非喫煙者」29.5%となっている。
- 一方、「見たことがない・聞いたことがない」は、「受動喫煙なし」が「喫煙者」47.2%、「非喫煙者」50.8%、「受動喫煙あり」の「喫煙者」24.1%、「非喫煙者」29.6%と「受動喫煙なし」が多くなっている。



※「全体」の降順

	n数	テレビ	ポスター	東京都や区市町村の広報紙	インターネット・SNS	新聞、雑誌	電車内ビジョン・屋外ビジョン	チラシ	家族・友人・知人などから聞いた(口コミ)	ラジオ	動画(東京都作成の条例解説動画等)	その他	見たことがない・聞いたことがない
全体	3,000	35.0	16.9	16.9	15.6	12.5	9.2	8.0	6.0	3.0	2.4	0.2	40.0
男性	1,493	35.8	17.3	18.4	18.5	14.7	10.7	8.2	5.1	3.3	3.5	0.1	38.1
女性	1,502	34.2	16.6	15.4	12.6	10.3	7.6	7.7	7.0	2.7	1.3	0.3	41.9
回答なし	5	60.0	20.0	20.0	20.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0
男性20代	243	31.7	16.9	9.5	17.3	6.6	13.2	7.8	6.6	2.9	4.9	0.0	44.9
男性30代	274	31.8	17.5	15.3	23.4	9.5	12.4	9.9	4.4	3.6	6.2	0.0	40.9
男性40代	316	36.1	17.4	15.5	23.7	11.4	10.1	9.5	4.1	3.2	2.5	0.0	35.4
男性50代	279	36.6	16.5	14.7	17.9	14.3	9.0	7.5	3.6	3.2	1.8	0.0	41.2
男性60代	196	39.8	16.3	23.0	11.7	21.4	6.6	7.1	4.1	2.6	2.6	0.0	35.7
男性70代	185	41.6	19.5	40.0	11.9	31.9	13.0	6.5	9.2	4.9	2.7	1.1	27.6
女性20代	244	25.8	17.2	7.8	13.9	3.7	9.8	9.8	7.4	2.9	0.8	0.4	45.9
女性30代	267	30.0	18.4	10.9	15.4	4.1	7.9	8.2	6.7	2.6	2.6	0.4	45.3
女性40代	309	31.4	14.9	11.0	12.3	5.8	5.8	4.5	3.9	2.9	0.6	0.0	50.8
女性50代	267	33.0	12.4	14.6	11.2	10.5	5.6	7.1	7.5	1.9	1.1	0.4	42.3
女性60代	196	43.4	15.8	22.4	11.2	17.9	6.6	5.6	7.1	2.6	0.5	0.0	33.2
女性70代	219	45.7	21.9	30.6	11.4	24.7	10.5	11.9	10.5	3.7	1.8	0.5	27.9
回答なし20代	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
回答なし40代	2	100.0	50.0	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
回答なし50代	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
(※) 喫煙者	617	38.4	19.8	17.0	19.9	13.6	10.7	9.9	6.6	4.1	3.9	0.0	32.7
(※) 非喫煙者	2,383	34.2	16.2	16.9	14.4	12.2	8.8	7.5	5.9	2.8	2.0	0.3	41.9
(※) 喫煙者×受動喫煙あり	386	42.5	25.1	22.0	22.5	15.3	15.0	13.0	7.5	5.2	4.9	0.0	24.1
(※) 喫煙者×受動喫煙なし	231	31.6	10.8	8.7	15.6	10.8	3.5	4.8	5.2	2.2	2.2	0.0	47.2
(※) 非喫煙者×受動喫煙あり	1,002	40.6	22.4	21.5	18.1	13.2	12.7	10.4	8.5	3.8	3.3	0.5	29.6
(※) 非喫煙者×受動喫煙なし	1,381	29.5	11.7	13.5	11.8	11.4	5.9	5.4	4.0	2.0	1.0	0.1	50.8

【比率の差】 n=30以上	
全体+10ポイント以上	Green
全体+5ポイント以上	Blue
全体-5ポイント以下	Orange
全体-10ポイント以下	Pink

Q 1 9 都の受動喫煙防止条例に対する評価

Q19 東京都の受動喫煙防止条例の取組について、あなたはどのように思いますか。お気持ちに近いものを1つお選びください。

※東京都受動喫煙防止条例は、国の健康増進法と整合を図って制定されており、基本となる制度の理念や施設類型、喫煙室の種類、技術的基準等は同じです。都の条例は、「人（従業員や20歳未満の子供）を守る」という観点から、（1）従業員がいる飲食店は原則屋内禁煙（2）飲食店は禁煙の場合も店頭で標識を掲示（3）小中高校等は敷地内屋外の喫煙場所設置不可（努力義務）を、国の法律に加える形で規定しています。都の条例違反の場合には、都の罰則が科せられます。

【全体】

○都の受動喫煙防止条例について『良い取組だと思う』が87.3%（「良い取組」58.1%、「やや良い取組」29.2%の合計。以下、同じ。）を占めている。

【性別】

○『良い取組だと思う』は女性が91.2%で、男性の83.4%より7.8%多い。

【男性年代別】

○『良い取組だと思う』は70代が91.4%と最も多くなっており、30代が77.0%と最も少なくなっている。

【女性年代別】

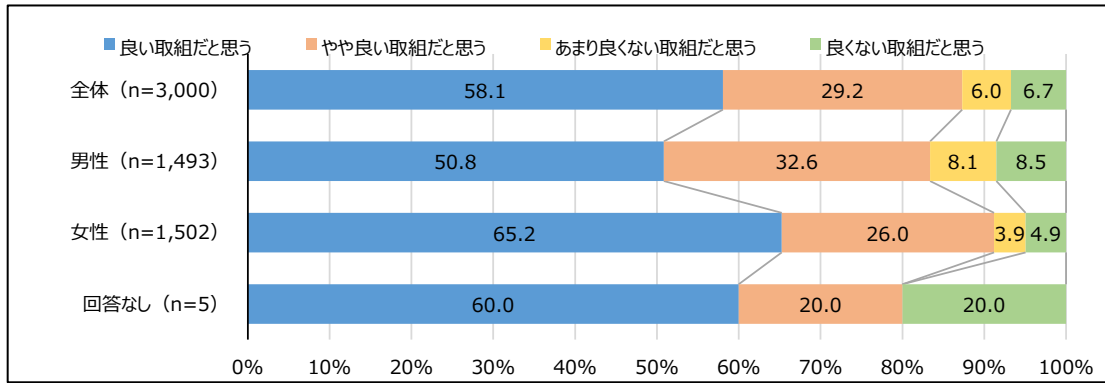
○『良い取組だと思う』は60代が95.9%と最も多くなっており、20代が84.8%と最も少なくなっている。

【喫煙者・非喫煙者別】

○『良い取組だと思う』は、非喫煙者が90.7%と、喫煙者の74.2%より16.5%多い。

【喫煙・非喫煙×受動喫煙経験の有無】

○『良い取組だと思う』は、「非喫煙者で受動喫煙あり」が96.6%と最も多く、「喫煙者で受動喫煙なし」68.0%と最も少なくなっている。



	n数	良い取組だと思 う	やや良い取組だ と思う	あまり良くない取 組だと思	良くない取組だ と思
全体	3,000	58.1	29.2	6.0	6.7
男性	1,493	50.8	32.6	8.1	8.5
女性	1,502	65.2	26.0	3.9	4.9
回答なし	5	60.0	20.0	0.0	20.0
男性20代	243	47.3	34.6	7.0	11.1
男性30代	274	42.3	34.7	8.8	14.2
男性40代	316	52.2	33.2	8.5	6.0
男性50代	279	46.2	36.6	8.6	8.6
男性60代	196	53.1	31.1	7.1	8.7
男性70代	185	70.3	21.1	8.1	0.5
女性20代	244	51.6	33.2	5.3	9.8
女性30代	267	65.9	25.1	3.7	5.2
女性40代	309	56.6	32.7	5.8	4.9
女性50代	267	69.3	24.0	3.0	3.7
女性60代	196	70.9	25.0	1.5	2.6
女性70代	219	81.7	12.8	2.7	2.7
回答なし20代	2	50.0	50.0	0.0	0.0
回答なし40代	2	100.0	0.0	0.0	0.0
回答なし50代	1	0.0	0.0	0.0	100.0
(※) 喫煙者	617	35.5	38.7	16.0	9.7
(※) 非喫煙者	2,383	63.9	26.8	3.4	6.0
(※) 喫煙者×受動喫煙あり	386	39.4	38.6	14.0	8.0
(※) 喫煙者×受動喫煙なし	231	29.0	39.0	19.5	12.6
(※) 非喫煙者×受動喫煙あり	1,002	72.0	24.7	2.4	1.0
(※) 非喫煙者×受動喫煙なし	1,381	58.1	28.3	4.1	9.6

【比率の差】 n=30以上	
全体 + 10ポイント以上	Green
全体 + 5ポイント以上	Blue
全体 - 5ポイント以下	Orange
全体 - 10ポイント以下	Pink

Q 2 0 都の受動喫煙防止条例に対する評価の理由

Q20 Q19 での回答の理由をご記入ください。

(1)都の受動喫煙防止条例を「良い取組だと思う」「やや良い取組だと思う」と評価した回答者

(計 2,619 件：喫煙者 458 件、非喫煙者 2,161 件)

■ 良い取組だと思う理由としては、以下が多く挙げられた。

◆ 自身や家族・子どもの健康のため、受動喫煙（副流煙）の防止のため

(計 863 件：喫煙者 111 件、非喫煙者 752 件)

◆ 規則・条例・ルールや罰則について

(計 528 件：喫煙者 86 件、非喫煙者 442 件)

◆ たばこや煙に対するの嫌悪感

(計 346 件：喫煙者 37 件、非喫煙者 309 件)

◆ 非喫煙者や周囲への配慮、分煙の必要性

(計 220 件：喫煙者 52 件、非喫煙者 168 件)

◆ 世の中・世界的な流れ、当然のこと・必要である

(計 86 件：喫煙者 36 件、非喫煙者 50 件)

◆ メディアによる周知・P R

(計 77 件：喫煙者 12 件、非喫煙者 65 件)

◆ たばこ廃止・たばこの販売・たばこ税

(計 48 件：喫煙者 3 件、非喫煙者 45 件)

■ 以下にコメント内容の例を示す。

◆ 自身や家族・子どもの健康のため、受動喫煙（副流煙）の防止のため

- ・副流煙で、健康を害したくない、吸いたくない。
- ・子供達や未成年、喫煙しない人を守る、自分だけでは健康は守れない。
- ・タバコは百害あって一利なし、タバコは健康に悪いため。
- ・健康のため、健康維持のため受動喫煙に配慮した取り組み。
- ・受動喫煙対策・防止、受動喫煙のリスクを減らす。

◆ 規則・条例・ルールや罰則について

- ・喫煙者にはもっと強い規制をしてほしい、条例を厳しくしてほしい。
- ・禁煙を進めている、禁煙に積極的に取り組んでいる姿勢が見える。
- ・行政として必要な取り組み。
- ・罰則があるのは良い。
- ・路上喫煙、歩きタバコを無くしてほしい。

- ・マナー・ルールを守らない人が多い、喫煙ルールが守られる、マナー向上を期待できる。
- ・店に入る前にどちらか知ることができるのは嬉しい。
- ◆たばこや煙に対する嫌悪感
 - ・たばこが嫌い・迷惑・苦手。
 - ・たばこのにおいが臭い。
 - ・たばこの煙が不快、吸いたくない。
- ◆非喫煙者や周囲への配慮、分煙の必要性
 - ・禁煙・分煙が進むことでお互いにとって快適になる。
 - ・タバコを吸う人、吸わない人の権利を考えて場所を分けるのはいいこと。
 - ・吸う場所の提供、喫煙場所の増加。
 - ・分煙が進み吸わない人が増えているため、喫煙場所の減少はしょうがないこと。
 - ・周りの人が他の人の煙を吸わなくてすむ、人に迷惑をかけないですむ。
 - ・外の喫煙所の周辺がたばこ臭いところが多いので改善してほしい。
- ◆世の中・世界的な流れ、当然のこと・必要である
 - ・時代の流れ・世の中の流れなのでしかたがない。
 - ・世界的な流行を考えると対応が遅い。
 - ・先進国として当然。
- ◆メディアによる周知・P R
 - ・知らない人にも伝わる取り組み、P Rはとても大事なので。
 - ・啓発によって、少なくとも意識の変化に影響はある。
 - ・内容は良いが周知されていない。
- ◆たばこ廃止・たばこの販売・たばこ税
 - ・海外のようにたばこ税をもっと高額にすればいい。
 - ・たばこが嫌いなので無くす方向で動いてほしい。
- ◆その他の意見
 - ・タバコを止める人はいないから。
 - ・直接危機感を持っていないから関心が持てない。

(2)都の受動喫煙防止条例を「良くない取組だと思う」「あまり良くない取組だと思う」と評価した回答者

(計 381 件：喫煙者 159 人、非喫煙者 222 人)

■良くない取組だと思う理由としては、以下が多く挙げられた。

◆喫煙者は不便・気の毒、喫煙者の権利侵害・喫煙者にも配慮が必要

(計 83 件：喫煙者 57 件、非喫煙者 26 件)

◆厳しすぎる、やりすぎ

(計 35 件：喫煙者 27 件、非喫煙者 8 件)

◆喫煙場所の確保も必要

(計 25 件：喫煙者 20 件、非喫煙者 5 件)

■以下にコメント内容の例を示す。

◆喫煙者は不便・気の毒、喫煙者の権利侵害・喫煙者にも配慮が必要

- ・喫煙者の権利も保障すべき。
- ・ルールを守って吸う分には個人の自由。
- ・税負担者の権利が無視されて、喫煙者が悪者扱いされるだけで、何も良いことはない。

◆厳しすぎる、やりすぎ

- ・国の基準より厳しいから。
- ・タバコばかりの規制はおかしい。
- ・販売することに規制をせずに喫煙することだけ規制をするいびつな取り組みだから。
- ・嗜好品を制限すべきでない電子たばこ等受動喫煙の問題が無いのに同じように禁止される。

◆喫煙場所の確保も必要

- ・吸う人のために整備を整えるべき。
- ・確かに受動喫煙による健康被害は回避したいが、喫煙者にとっては喫煙できる場所がなくなりマナーを守らない人も出てくる。
- ・受動喫煙が悪い事はわかるが喫煙所が少なすぎる。

◆その他の意見

- ・多くの人が望んでいそうなので。
- ・煙草を禁止するなら煙草を売るな。
- ・加熱式は優遇されるべき。
- ・守らない人が多数あり。
- ・煙草や受動喫煙が健康被害を与えることの科学的根拠に乏しいから。
- ・これだけが健康を害する要因ではないから。

Q 2 1 都の受動喫煙防止条例に対する意見・要望

Q21 『受動喫煙』を防止する施策をすすめるために、東京都へのご意見・ご要望をどんなことでもかまいませんので、ご記入ください。

■意見・要望のコメント内容が多く挙げられていた例を示す。

◆規則・条例について

- ・禁煙の場所を広げてほしい、禁煙を押し進めてほしい。
- ・住宅、特に集合住宅のベランダなどでも制限がほしい。
- ・全国に先駆けて先進的に実施してほしい。
- ・『受動喫煙』を防止するための施策をすすめる。
- ・喫煙者自体を減らすという発想だけでなく、適切にコントロールするという思想も取り入れてほしい。
- ・良い取り組み、継続してほしい。

◆喫煙場所の設置・要望

- ・しっかり分煙対策してほしい、完全に分離する。
- ・もっと喫煙者のための喫煙所・喫煙施設を増やすべき。
- ・喫煙場所から臭いや煙が流れてくるのは不快。
- ・喫煙所の設置を多くして、そこ以外では吸わない。
- ・受動喫煙を防止するための設備をより導入するべき。
- ・有料の喫煙所を設け、消臭空間を特別に作るなど新しい試みを行ったら吸う側もメリットを感じ利用につながる。

◆取り締まり・罰則の強化

- ・路上喫煙・歩きたばこの罰則・罰金を厳しくしてほしい。
- ・取り締まる人がいないと平気で吸うマナーの悪い人が減らない。
- ・取り締まりの強化、もっと厳しく取り締まる。
- ・ルールの明確化かつ必ず罰金を徴収する。
- ・罰則の強化、罰金の金額を増やす。

◆路上喫煙（歩きたばこ）やポイ捨ての取り締まり強化

- ・路上での取り締まりを強化してほしい。
- ・路上喫煙を減らしてほしい、路上喫煙禁止を徹底してほしい。
- ・タバコのポイ捨てなどはもっと厳しく罰を与えてほしい。
- ・たばこのポイ捨てをもっと厳しく取り締まりしてほしい。
- ・歩きタバコもしっかり取り締まってほしい。

◆行政・メディアによる周知・P R

- ・ポスターや CM や駅のビジョンなどで広報をしっかりと実行してほしい。
- ・テレビ広告をもっと打ってほしい。
- ・路上喫煙をしている人がいて迷惑なのでもっとアピールしてほしい。
- ・タバコは喫煙室で吸う事への PR 活動をすすめる。
- ・場所を決めるわかりやすい周知。
- ・禁煙教育、啓蒙活動、広報活動。
- ・受動喫煙による影響が深刻な被害につながる可能性があることを定期的に広く知らせる。

◆たばこ廃止・たばこの販売・たばこ税について

- ・タバコの値段を高くする、税金をあげる。
- ・喫煙者が少なくなったら、タバコ税が少なくなるが、代わりの財源はどうするのか。
- ・たばこ税を分煙対策、喫煙所の設置、禁煙治療の補助への目的税にして、分煙を推進してほしい。
- ・受動喫煙を防止するならタバコを販売しなければいい。
- ・タバコを売る店をもっと減らす、もっとタバコ吸えない環境にしてほしい。

◆喫煙者への配慮

- ・受動喫煙を防止させるため、喫煙者に納得させる様な取り組みを実施してほしい。
- ・タバコを悪者に行っているだけでは、解決しない。
- ・喫煙者も吸いやすい環境をつくる、もっと喫煙者のことを考えた政策を立ててほしい。
- ・喫煙者への差別が起こらないように願う。
- ・片側だけを考えるのではなく、両方の立場に立ってからルールや対策を考えてほしい。
- ・禁煙外来の受診に健康保健を使えるようにするか助成金を出してほしい。

◆飲食店の対策

- ・店の外から区分が分かりやすくしてほしい、もう少し大きくわかるように表示があるといい。
- ・完全喫煙の飲食店や店舗に奨励金を出す。
- ・個人の店舗などは個人の家と同じでその持ち主の自由にしてほしい。
- ・喫煙所を増やす面積で喫煙可否を縛る規制の撤廃。
- ・飲食店では分煙していると掲示されていても実際には全然分煙できていない店がある。
- ・喫煙できる店が結構あるのでもっと徹底してほしい。

◆その他の意見

- ・みんなの健康を考えてぜひ進めてほしい。
- ・電子たばこの受動喫煙の健康被害をしっかりと検証してほしい。
- ・吸わない人の健康被害を無くしてほしい。
- ・学校で喫煙や受動喫煙の危険について教える。
- ・煙の嫌いな人のことを考えてほしい。
- ・個人の良識をもう少し信頼してほしい。
- ・もっと他に大事なことがあるはず。

<参考（調査票）>

受動喫煙に関する都民の意識調査

- ※必須 SA SQ1 あなたの性別をお答えください。
- 1 男性
 2 女性
- ※必須 FA SQ2 あなたの年齢をお答えください。(数値入力)
- 1 歳
- ※必須 SA SQ3 お住まいの都道府県をお答えください。
- 1 東京
 2 東京以外
- ※必須 SA SQ4 お住まいの地域をお答えください。
- 1 区中央部 (千代田区、中央区、港区、文京区、台東区)
 2 区南部 (品川区、大田区)
 3 区西南部 (目黒区、世田谷区、渋谷区)
 4 区西部 (新宿区、中野区、杉並区)
 5 区西北部 (豊島区、北区、板橋区、練馬区)
 6 区東北部 (荒川区、足立区、葛飾区)
 7 区東部 (墨田区、江東区、江戸川区)
 8 西多摩 (青梅市、福生市、羽村市、あきる野市、瑞穂町、日の出町、檜原村、奥多摩町)
 9 南多摩 (八王子市、町田市、日野市、多摩市、稲城市)
 10 北多摩西部 (立川市、昭島市、国分寺市、国立市、東大和市、武蔵村山市)
 11 北多摩南部 (武蔵野市、三鷹市、府中市、調布市、小金井市、狛江市)
 12 北多摩北部 (小平市、東村山市、清瀬市、東久留米市、西東京市)
 13 島しょ (大島町、利島村、新島村、神津島村、三宅村、御蔵島村、八丈町、青ヶ島村、小笠原村)
- ※必須 SA SQ5 あなたの婚姻状況をお答えください。
- 1 未婚
 2 既婚
- ※必須 SA SQ6 あなたは、お子様がいらっしゃいますか。
- 1 いる
 2 いない
- ※必須 SA SQ7 あなたのご職業をお答えください。
- 1 会社員 (事務系)
 2 会社員 (技術系)
 3 会社員 (その他)
 4 経営者・役員
 5 自営業
 6 自由業
 7 公務員
 8 専業主婦 (主夫)
 9 パート・アルバイト
 10 学生
 11 その他 (FA)
 12 無職

受動喫煙に関する都民の意識調査（本調査）

※必須 SA Q1 あなたは、「たばこ（加熱式たばこ※を除く。紙巻きたばこ、葉巻、水たばこ等）」を吸いますか。

※「加熱式たばこ」とは、たばこ葉やたばこ葉を用いた加工品を燃焼させず、専用機器を用いて電気で加熱することで煙を発生させるもの。加熱の方法や温度などは製品ごとに異なります。
例：アイコス、グロー、プルーム・テック等
(電子タバコは含みません)

1 毎日吸っている
 2 ときどき吸う日がある
 3 以前は吸っていたが、1か月以上吸っていない
 4 吸わない

※必須 SA Q2 あなたは、「加熱式たばこ※」を吸いますか。

※「加熱式たばこ」とは、たばこ葉やたばこ葉を用いた加工品を燃焼させず、専用機器を用いて電気で加熱することで煙を発生させるもの。加熱の方法や温度などは製品ごとに異なります。
例：アイコス、グロー、プルーム・テック等
(電子タバコは含みません)

1 毎日吸っている
 2 ときどき吸う日がある
 3 以前は吸っていたが、1か月以上吸っていない
 4 吸わない

※必須 SA Q3 Q1、Q2のいずれか、または両方で、「毎日吸っている」または「ときどき吸う日がある」と回答した方にお尋ねします。あなたは、今後、禁煙するつもりはありますか。

1 禁煙する予定がある（時期も決まっている）
 2 いつか禁煙するつもりがある（時期は決まっていない）
 3 禁煙するつもりはない

※必須 MA Q3_1 Q3で「禁煙する予定がある（時期も決まっている）」または「いつか禁煙するつもりがある（時期は決まっていない）」と回答した方にお尋ねします。禁煙しようと思う理由は何ですか。あてはまるものを全てお選びください。（複数回答可）

1 法律・条例が改正され、屋内が原則禁煙となったため
 2 自分の健康のため
 3 家族・パートナーの健康のため
 4 家族・パートナーにやめるように言われたため
 5 妊娠した・子どもが産まれる（産まれた）ため
 6 職場で禁煙を求められたため
 7 喫煙できる場所が減ったため
 8 たばこ代が高いため
 9 においが気になるため
 10 その他（ FA ）

※必須 MA Q3_2 Q3で「禁煙する予定がある（時期も決まっている）」または「いつか禁煙するつもりがある（時期は決まっていない）」と回答した方にお尋ねします。禁煙しようとする場合には、どのような方法で行いますか。あてはまるものを全てお選びください。（複数回答可）

1 自分の意志のみで行う。
 2 薬局で買える禁煙補助剤（ニコチンガム・パッチ等）
 3 飲食物で紛らわせる（飴、ガム、缶コーヒー等）
 4 禁煙グッズ（離煙パイプ、電子タバコ等）
 5 禁煙外来の受診
 6 禁煙アプリ
 7 その他（ FA ）

※必須 SA Q4 あなたは、受動喫煙※が健康に影響することを知っていますか。

※「受動喫煙」とは、室内又はこれに準ずる環境において、他人のたばこの煙を吸わされることをいいます。たばこの煙は、喫煙者が吸い込む主流煙と、火がついている部分から立ちのぼる副流煙、喫煙者が吐き出す呼出煙に分けられ、副流煙と呼出煙を吸い込むことを受動喫煙といえます。中でも、副流煙にはニコチンや一酸化炭素などの有害物質や発がん性物質が主流煙の何倍も含まれています。

1 知っている
 2 知らなかった

※必須 SA Q5 あなたは、おおよそ1年の間に受動喫煙を経験しましたか。

※「受動喫煙」とは、室内又はこれに準ずる環境において、他人のたばこの煙を吸わされることをいいます。たばこの煙は、喫煙者が吸い込む主流煙と、火がついている部分から立ちのぼる副流煙、喫煙者が吐き出す呼出煙に分けられ、副流煙と呼出煙を吸い込むことを受動喫煙といえます。中でも、副流煙にはニコチンや一酸化炭素などの有害物質や発がん性物質が主流煙の何倍も含まれています。

1 経験した
 2 経験しなかった

※必須 SA Q6_1 Q5で「経験した」と回答した方にお尋ねします。
受動喫煙を経験した場所は主に都内でしたか。

1 都内
 2 都外

※必須 MA Q6_2 Q5で「経験した」と回答した方にお尋ねします。
受動喫煙を経験した場所であてはまるものをお選びください。

1 日中に利用した飲食店（レストラン・喫茶店・居酒屋等）
 2 夜利用した飲食店（レストラン・喫茶店・居酒屋等）
 3 商業施設（百貨店・デパート・ショッピングモール・スーパー・小売店等）
 4 宿泊施設（ホテル・旅館等）
 5 娯楽施設（パチンコ店・ゲームセンター等）
 6 駅・空港等
 7 保育所・幼稚園・学校等
 8 官公庁・病院等
 9 職場
 10 路上
 11 その他（ FA ）

※必須 SA Q7 あなたは他人のたばこの煙をどう感じますか。

1 特に何とも思わない
 2 できれば受けたくない
 3 不快感を覚える
 4 強い不快感を覚える
 5 体調不良を生じるほど不快感を覚える
 6 その他（ FA ）

※必須 SA Q8 あなたは、「加熱式たばこ※」の受動喫煙リスクはどの程度あると思いますか。お気持ちに近いものを1つお選びください。
※「加熱式たばこ」とは、たばこ葉やたばこ葉を用いた加工品を燃焼させず、専用機器を用いて電気で加熱することで煙を発生させるもの。
加熱の方法や温度などは製品ごとに異なります。
例：アイコス、グロー、プルーム・テック等
（電子タバコは含みません）

1 加熱式たばこは、紙巻きたばこと同レベルで周囲の人に受動喫煙リスクを与える
 2 加熱式たばこは、紙巻きたばこと比べて、周囲の人への受動喫煙リスクが小さい
 3 加熱式たばこは、紙巻きたばこと比べて、周囲の人への受動喫煙リスクがかなり小さい
 4 加熱式たばこは、周囲の人への受動喫煙リスクがほぼ無い

※必須 SA Q9 あなたは、国の健康増進法や東京都受動喫煙防止条例等の受動喫煙を防止するための対策についてどの程度知っていますか。

1 内容までよく理解している
 2 だいたい理解している
 3 名前だけは知っている
 4 名前を聞いたことがない・わからない

※必須 SA Q10 行政機関や病院などでは、屋内禁煙となっていることを知っていますか。

1 知っている
 2 知らない

※必須 SA Q11 保育所・幼稚園・学校などは、敷地内禁煙（敷地内の屋外も喫煙不可（努力義務））となっていることを知っていますか。

1 知っている
 2 知らない

※必須 SA Q12 飲食店は、原則屋内禁煙（基準を満たした喫煙室でのみ喫煙可）となっていることを知っていますか。

1 知っている
 2 知らない

- ※必須 SA Q13 多数の人（2人以上）が利用する施設（事務所、ビル、ホテル、娯楽施設等）は、原則屋内禁煙（基準を満たした喫煙室でのみ喫煙可）となっていることを知っていますか。
- 1 知っている
 2 知らない
- ※必須 SA Q14 飲食店（※）を含む多数の人（2人以上）が利用する施設（事務所、ビル、ホテル、娯楽施設等）で、喫煙室を設けた場合、標識の表示が義務化されていることを知っていますか。
※飲食店の場合は、禁煙の場合も標識の表示が義務化されています。
- 1 知っている
 2 知らない
- ※必須 SA Q15 あなたは、飲食店の店頭で、喫煙室があるか・禁煙か、などの表示を見たことがありますか。
- 1 見たことがある
 2 見たことはない
- ※必須 SA Q16 飲食店の店頭に掲出されている、喫煙室があるか・禁煙かなどの表示を見て、あなたはその店を選ぶ際の参考にしますか。
- 1 必ず参考にする
 2 どちらかといえば参考にする
 3 どちらかといえば参考にしない
 4 全く参考にしない
- ※必須 SA Q17 法律や条例に違反した場合、保健所等による指導や過料※等の対象になることを知っていますか。
※違反者に制裁として科せられるもの。金額は違反内容により異なります。
- 1 知っている
 2 知らない
- ※必須 MA Q18 受動喫煙防止条例を周知するため、都ではさまざまな広報を行っています。以下のうち、あなたが見たり、聞いたりしたことがあるものについてお答えください。
(複数回答可)
- 1 テレビ
 2 新聞、雑誌
 3 インターネット・SNS
 4 ラジオ
 5 電車内ビジョン・屋外ビジョン
 6 東京都や区市町村の広報紙
 7 チラシ
 8 ポスター
 9 動画（東京都作成の条例解説動画等）
 10 家族・友人・知人などから聞いた（口コミ）
 11 その他（ FA ）
 12 見たことがない・聞いたことがない
- ※必須 SA Q19 東京都の受動喫煙防止条例の取組について、あなたはどお思いますか。お気持ちに近いものを1つお選びください。
※東京都受動喫煙防止条例は、国の健康増進法と整合を図って制定されており、基本となる制度の理念や施設類型、喫煙室の種類、技術的基準等は同じです。都の条例は、「人（従業員や20歳未満の子供）を守る」という観点から、①従業員がいる飲食店は原則屋内禁煙②飲食店は禁煙の場合も店頭で標識を掲示 ③小中高校等は敷地内屋外の喫煙場所設置不可（努力義務）を、国の法律に加える形で規定しています。都の条例違反の場合には、都の罰則が科せられます。
- 1 良い取組だと思う
 2 やや良い取組だと思う
 3 あまり良くない取組だと思う
 4 良くない取組だと思う
- ※任意 FA Q20 前問で「〇〇」とお答えの理由をご記入ください。
- 1
- ※任意 FA Q21 『受動喫煙』を防止するための施策をすすめるために、東京都へのご意見・ご要望をどんなことでもかまいませんので、ご記入ください。
- 1